

瀬戸市新型コロナウイルス感染症対策事業実施結果一覧【令和2年度及び令和3年度】

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
1	保育課	保育所管理運営	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため	マスク・消毒液等の購入	4	令和2年度 補正予算(第1号)	1,060,506		R2.5	R3.3	公立保育園で使用する消毒液、ペーパータオルなどを購入した。	使用した箇所をこまめにアルコールで拭くなどすることで保育環境の安全性を高めることに寄与した。	
2	健康課	一般管理	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため	マスク・消毒液等の購入	4	令和2年度 補正予算(第1号)	4,842,910		R2.5	R3.3	公民館や障害者施設等に、購入したマスクや消毒液等を配布した。	マスクや消毒液等を配布したことにより、感染拡大防止対策に寄与した。	
3	消防課	消防・救急装備管理	感染者の移送業務や増加が予想される救急業務等に対応する隊員の感染防止対策のため	マスク・消毒液等の購入	4	令和2年度 補正予算(第1号)	1,684,232	○	R2.4	R2.10	救急業務に従事する隊員の感染防護衣などを整備した。 感染防止用資機材:1,454,552円 消毒用資機材:113,520円 感染防止資機材:116,160円	救急隊員の感染防止対策として、感染防止衣の上下、マスク、手袋、ゴーグルの装着により、感染防止対策を講じることができた。	
4	生活安全課	特別定額給付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市民の生活を支援するため	特別定額給付金	1	令和2年度 補正予算(第2号)	12,999,869,000		R2.4	R2.12	国の制度に基づき、令和2年4月27日現在、瀬戸市の住民基本台帳に記録されている方に対し、1人当たり100,000円を支給した。 特別定額給付金12,918,900,000円 事務費等80,969,000円	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市民の生活支援に寄与した。	
5	健康課	理美容業界に対する休業協力金	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため	自主的に休業した理美容組合員に対する休業協力金の支給	2	令和2年度 補正予算(第2号)	13,800,000	○	R2.5	R2.8	自主的に休業した理美容組合員に対し、休業協力金を支給した。 対象組合員:138人	至近距離での接触を回避することにより、感染拡大防止対策に寄与した。	
6	産業政策課	新型コロナウイルス感染症対策協力金給付	愛知県が実施する休業協力要請に応じて、休業協力要請期間に事業を休業又は営業時間短縮する事業所に対し、協力金を交付し、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため	県・市休業協力金	2	令和2年度 補正予算(第2号)	266,533,797	○	R2.5	R2.6	休業要請対象施設の運営事業者に対し、1事業者あたり25万もしくは50万円を交付。 休業協力金(県との協調補助)50万/件 520件 260,000,000円(県・市 1/2) 休業協力金(市単独)25万/件 20件 5,000,000円 事務費 1,533,797円(会計年度任用職員含み)	休業要請対象となった協力事業者の事業継続に寄与した。	
7	こども未来課	子育て特別給付金給付	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため	子育て特別給付金給付	1	令和2年度 補正予算(第3号)	161,850,596				支給対象児童1人当たり10,000円を支給した。 対象児童15,775人×10,000円=157,750,000円 事務実施にあたり、会計年度任用職員報酬、対象者抽出委託料、振込手数料等の事務経費4,100,596円	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活支援に寄与した。	
8	社会福祉課	住居確保給付	新型コロナウイルス感染症の影響等による減収で、住居を喪失する恐れのある生活困窮者を対象に、家賃の全部もしくは一部を支給するとともに、就労支援を実施することで、住宅及び就労機会の確保を図るため	住居手当支給	1	令和2年度 補正予算(第3号)	6,181,500		R2.4	R3.3	新型コロナウイルス感染症の影響等により収入が減少したことで、住居を喪失する恐れのある者に対し、3か月から9か月の間、家賃相当額(上限あり)を給付した。 給付決定件数:55件	新型コロナウイルス感染症の影響等による減収で住居喪失の恐れがある生活困窮者に対し、一時的に家賃給付を行うとともに、収入増に向けた求職活動を促すことができた。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
9	学校教育課	一般管理	新型コロナウイルス感染症に伴う休校中の学習支援のため	学習支援用図書カード配布	3	令和2年度 補正予算(第3号)	20,859,720	○	R2.5	R3.3	小中学生を対象に学習支援用図書カードを配付した。 10,306人×2千円=20,612,000 私立等申請者郵送料247,720円	図書カードを配付することで、休校中の学習支援となった。	
10	学校教育課	要保護・準要保護児童就学援助	就学援助対象者に対し、学校休校中の家庭の食費負担増を軽減するため	休校期間中給食費相当分支援	3	令和2年度 補正予算(第3号)	6,307,600	○	R2.5	R3.3	就学援助対象者に対し、給食費相当分支給した。 3月分(1~6年生)260円×542名×14日分=1,972,880円 4・5月分(1~6年生)260円×521名×32日分=4,334,720円	就学援助対象者において、学校休校中の昼食代として、負担増を軽減することができた。	
11	学校教育課	中学校管理	新型コロナウイルス感染症に伴う休校中の学習支援のため	学習支援ソフト導入	3	令和2年度 補正予算(第3号)	2,970,000	○	R2.5	R3.3	市立中学校3年生において、学習支援ソフト使用ライセンスを取得した。	学校休校中の学習支援として、中学校3年生の学習の補助として学習支援ソフトを導入し、学習の遅れをカバーした。	
12	学校教育課	要保護・準要保護生徒就学援助	就学援助対象者に対し、学校休校中の家庭の食費負担増を軽減するため	休校期間中給食費相当分支援	3	令和2年度 補正予算(第3号)	4,483,200	○	R2.5	R3.3	就学援助対象者に対し、学校休校中の家庭の食費負担増を軽減するため、給食費相当分支給した。 3月分(1・2年生)300円×256名×14日分=1,075,200円 4・5月分(1~3年生)300円×355名×32日分=3,408,000円	就学援助対象者において、学校休校中の昼食代として、負担増を軽減することができた。	
13	こども未来課	ひとり親家庭等応援金	新型コロナウイルス感染症拡散の影響の大きいひとり親家庭等の世帯の生活を支援するため	ひとり親家庭等応援金	1	令和2年度 補正予算(第4号)	34,849,932	○	R2.5	R3.3	支給対象者1世帯当たり一律50,000円を支給した。 (支給対象者:令和2年6月分の児童扶養手当を受給する方) 50,000円×696世帯=34,800,000円	子育て世帯の中でも経済的にも精神的にもより一層厳しいひとり親家庭世帯等に対する生活支援に寄与した。 児童扶養手当の受給者を支給対象とすることにより、スピード感をもって効率的に、より公平にひとり親家庭等に対する支援を届けることができた。	
14	産業政策課	飲食店事業者支援給付金	緊急事態宣言に伴う新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休業要請や行動自粛、宣言解除後の感染防止対策への対応などにより、経営に影響を強く受けている市内の飲食店事業者に対する支援をするため	営業時間の短縮の協力要請の対象とならなかった事業者(5時~20時で営業しているもの)に対して、給付金を交付する 飲食店休業協力金	2	令和2年度 補正予算(第4号)	8,276,164	○	R2.6	R2.7	休業要請対象施設の運営事業者に対し、1件10万円を交付。 80件 8,000,000円 事務費 276,164円(会計年度任用職員含み)	休業要請対象とならなかった飲食店も強く影響を受けていることから、事業継続に寄与した。	
15	ものづくり商業振興課	飲食店活動再開応援	新型コロナウイルス感染症愛知県緊急事態宣言の解除後も、市内飲食店事業者が新型コロナウイルス感染症の拡散予防に努められるように環境を整えるため	店舗内で飲食品の提供を行っている市内店舗に対して消毒用アルコールを配布する	2	令和2年度 補正予算(第4号)	1,479,390		R2.5	R2.7	申請のあった市内の飲食店等215件に消毒用アルコールを配布した。 委託料:1,479,390円	消毒用アルコールの入手が困難な時期であったが、醸造用アルコールを代用することで市内の多くの飲食店に配布することができ、営業再開の課題のひとつを解決する一助となった。	
16	行政課	庁舎物品管理	庁舎内におけるクラスター発生防止及び感染リスク低減のため	庁用物品等購入	4	令和2年度 補正予算(第5号)	470,800	○	R2.10	R2.10	来庁者対応窓口用として飛沫防止パーテーションを購入した。 衝立41台×各単価(9,590~12,650円)×1.10=470,800円	各窓口にパーテーションを設置したことにより、飛沫防止、社会的距離の確保、感染者、濃厚接触者の発生抑制及び来庁者等の不安解消につながった。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
17	教育政策課	小学校施設管理 (GIGAスクール構想の加速化)	新型コロナウイルス感染症の影響下において、児童の学びの保障をするため	タブレット端末等の導入	3	令和2年度 補正予算(第5号)	14,136,468	○	R2.8	R3.3	小学校16校タブレットを購入	学校における児童の学びの保障をする環境整備につながり、DX推進が図られた。	
18	教育政策課	中学校施設管理 (GIGAスクール構想の加速化)	新型コロナウイルス感染症の影響下において、児童の学びの保障をするため	タブレット端末等の導入	3	令和2年度 補正予算(第5号)	6,880,444	○	R2.8	R3.3	中学校7校タブレットを購入	学校における児童の学びの保障をする環境整備につながり、DX推進が図られた。	
19	教育政策課	特別支援学校施設整備 (GIGAスクール構想の加速化)	新型コロナウイルス感染症の影響下において、児童の学びの保障をするため	タブレット端末等の導入	3	令和2年度 補正予算(第5号)	245,868	○	R2.8	R3.3	特別支援学校タブレットを購入	学校における児童の学びの保障をする環境整備につながり、DX推進が図られた。	
20	行政課	庁舎施設管理	庁舎内におけるクラスター発生防止及び感染リスク低減のため	庁内物品等購入、通信運搬費、工事請負費	4	令和2年度 補正予算(第5号)	5,212,651	○	R2.6	R3.3	本庁舎内における感染防止対策のためにアクリル衝立等の購入や分散勤務用に間仕切りを設置する工事を実施した。 アクリル衝立72台×各単価=845,174円 北庁舎3階間仕切改修工事:2,838,000円	本庁舎内における感染症対策により、職場でのクラスター防止につながり、業務の継続に寄与した。	
21	税務課	市税過年度還付金及び還付加算金	新型コロナウイルスの影響により法人の業績が悪化した結果、法人市民税歳出還付の増額が見込まれるため	市税過年度還付金及び還付加算金	1	令和2年度 補正予算(第5号)	71,046,126		R2.4	R3.3	法人市民税の歳出還付の増額	法人の業績悪化及び歳出還付の増額は限定的であったため、安定的に還付を行うことができた。	
22	こども未来課	子ども・子育て支援施設新型コロナウイルス感染拡大防止	子ども・子育て支援施設の感染対策を行い、安心して子育て支援施設の利用を可能とするため	コロナ感染拡大防止備品等購入	4	令和2年度 補正予算(第5号、第8号及び第14号)	8,513,071		R2.6	R3.3	アルコール等感染対策用消耗品購入 5,055,617円 空気清浄機等感染対策用備品購入 3,457,454円	新型コロナウイルス感染対策を行った施設を整備することにより、子育て世帯が安心して、子育て施設を利用できる環境となった。	
23	こども未来課	ひとり親世帯臨時特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得のひとり親世帯等の生活を支援するため	ひとり親世帯臨時特別給付金	1	令和2年度 補正予算(第6号)	83,896,251		R2.5	R3.3	国の制度に基づき、支給対象世帯1世帯当たり50,000円(第2子以降1人につき30,000円を加算)を支給した。 給付金 54,260,000円 支給対象世帯の内、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯には追加給付として1世帯当たり50,000円を支給した。 追加給付金 26,600,000円 事務実施にあたり、会計年度任用職員報酬、対象者抽出委託料、振込手数料等の事務経費3,036,251円	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けているひとり親世帯等の生活支援に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
24	こども未来課	児童クラブ運営	新型コロナウイルス感染症対策として、学校が休校となった際に、長時間開所することとなった児童クラブに対し支援するため	学校が休校となった際に、長時間開所することとなった児童クラブに対する、開設費用及び人材確保のための費用の補助を行う また自主的に利用を自粛した保護者に対して利用料を返還した児童クラブに対して、補助を行う 児童クラブ運営支援	2	令和2年度 補正予算(第6号)	12,898,572		R2.4	R3.3	新型コロナウイルス感染症対策臨時休業特別開所支援事業3,344,000円 新型コロナウイルス感染症対策臨時休業特別開所人材確保事業6,384,000円 感染症対策利用減免事業2,942,572円 臨時休業時障害児受入対応加算228,000円	児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症予防のため、対策に必要な経費を支援し(児童クラブ運営支援)、緊急事態宣言時、学校が休校の際に、継続的に児童を預かり開所することができ、児童の安全安心な居場所を確保した。	
25	こども未来課	児童クラブ活動補助金	新型コロナウイルス感染症対策として、学校が休校となった際に、長時間開所することとなった児童クラブに対し支援するため	学校が休校となった際に、長時間開所することとなった児童クラブに対する、開設費用及び人材確保のための費用の補助を行う また自主的に利用を自粛した保護者に対して利用料を返還した児童クラブに対して、補助を行う 児童クラブ運営支援	2	令和2年度 補正予算(第6号)	31,131,948		R2.4	R3.3	新型コロナウイルス感染症対策臨時休業特別開所支援事業8,349,000円 新型コロナウイルス感染症対策臨時休業特別開所人材確保事業15,939,000円 感染症対策利用減免事業6,177,948円 臨時休業時障害児受入対応加算666,000円	児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症予防のため、対策に必要な経費を支援し(児童クラブ運営支援)、緊急事態宣言時、学校が休校の際に、継続的に児童を預かり開所することができ、児童の安全安心な居場所を確保した。	
26	人事課	職員137人→139人	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う雇用情勢の悪化により、採用内定の取り消しや職を失った方を支援するため	市内在住者を対象として、一般職任期付職員2名を採用し雇用する	1	令和2年度 補正予算(第6号)	1,755,109	○	R2.7	R3.3	新型コロナウイルス感染症の影響により採用内定の取り消しや職を失った方を支援するため、市内在住者を対象として1名雇用した。	新型コロナウイルス感染症の影響により、採用内定の取り消しや職を失った方を雇用することで支援した。	
27	文化課	アーティスト活動支援補助金	新型コロナウイルス感染症の影響により、文化芸術活動を自粛・縮小せざるを得ない状況にあった市内アーティスト等の活動を支援するため	プロアーティストの活動支援として、1件につき10万円の補助金を交付する	2	令和2年度 補正予算(第6号)	5,314,600	○	R2.6	R3.3	応募件数61件 内採択50件、不採択10件、申請取り下げ1件(上限50件)	新型コロナウイルス感染拡大により活動が制限されていた市内で活動するアーティストたちへ助成金を交付することにより活動の継続の一助となった。	
28	危機管理課	防災資機材購入	避難所の新型コロナウイルス感染症予防対策のため	指定避難所の資機材を購入する	4	令和2年度 補正予算(第6号)	5,938,900		R2.6	R2.11	非接触式電子温度計(50個・467,500円)、災害用簡易間仕切り(130張・4,147,000円)、エアーマット(28箱・1,324,400円)を購入した。	指定避難所における感染症予防対策を行うことができた。	
29	健康課	出生臨時特別給付金	国の特別定額給付金の基準日を過ぎて出生した子の子育てに要する費用等を支援するため	4月28日以降に出生した子に対する出生臨時特別給付金の交付	1	令和2年度 補正予算(第6号)	63,210,884	○	R2.7	R3.11	令和2年4月28日から令和3年4月1日に出生した者(令和2年4月27日時点で母親が瀬戸市の住民基本台帳に登録されており、申請時に引き続き瀬戸市に住所を要する者)に対し、給付金一人あたり10万円を交付した。 R2度:46,100,000円(461人) R3度:15,300,000円(153人)	新型コロナウイルス感染症による市民生活への影響が長期化する中、出生臨時特別給付金の交付により、子育てに要する費用等を支援し、負担軽減につながった。	○
30	こども未来課	子ども・子育て支援施設新型コロナウイルス感染拡大防止	コロナウイルス感染対策をとりながら事業を行う、子ども・子育て支援施設職員を支援するため	感染拡大防止及びメンタルヘルズ相談窓口の設置により、感染対策に対する知識を周知し、相談相手となる専門職を派遣する	2	令和2年度 補正予算(第6号)	746,350		R2.6	R3.3	児童クラブ職員への消毒講習会開催99,000円 放課後児童クラブ保健師等訪問事業647,350円	各児童クラブでの感染対策のための消毒講習会を行った。また個別で保健師による指導により、児童クラブ内での感染拡大防止につながった。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
31	こども未来課	児童クラブ運営	児童クラブ内の感染対策を行い、感染拡大防止を図るため	コロナ感染拡大防止用衛生用品、備品等購入等の経費支援	2	令和2年度 補正予算(第6号)	1,808,946		R2.6	R3.3	感染防止対策消耗品等購入費用として1,808,946円	各児童クラブでの感染対策を行ったことにより、児童クラブ内での感染拡大防止につながった。	
32	こども未来課	児童クラブ活動補助金	児童クラブ内の感染対策を行い、感染拡大防止を図るため	コロナ感染拡大防止用衛生用品、備品等購入等の経費支援	2	令和2年度 補正予算(第6号)	3,816,070		R2.6	R3.3	感染防止対策消耗品等購入費用として3,816,070円	各児童クラブでの感染対策を行ったことにより、児童クラブ内での感染拡大防止につながった。	
33	保育課	小規模保育事業所運営費等補助金	新型コロナウイルス感染症予防のため	コロナ感染拡大防止備品購入など、対策に必要な経費を補助する	2	令和2年度 補正予算(第6号)	1,087,862		R2.6	R3.3	コロナ感染予防備品の購入	マスクや消毒液の購入で例年以上に費用がかさむ中、負担軽減につながった。	
34	保育課	民間保育所運営費補助金(新型コロナウイルス感染症対策分)	新型コロナウイルス感染症予防のため	コロナ感染拡大防止備品購入など、対策に必要な経費を補助する	2	令和2年度 補正予算(第6号)	7,203,332		R2.6	R3.3	コロナ感染予防備品の購入	マスクや消毒液の購入で例年以上に費用がかさむ中、負担軽減につながった。	
35	保育課	保育所管理運営	新型コロナウイルス感染症予防のため	コロナ感染拡大防止備品等購入	2	令和2年度 補正予算(第6号)	9,620,000		R2.6	R3.3	公立保育所網戸設置 コロナ感染予防備品の購入 公立保育園網戸設置4,059,000円	マスクや消毒液の購入で例年以上に費用がかさむ中、負担軽減につながった。	
36	保育課	公立保育所運営	新型コロナウイルス感染症予防のため	コロナ感染拡大防止備品等購入	2	令和2年度 補正予算(第6号)	623,000		R2.6	R3.3	コロナ感染予防備品の購入	マスクや消毒液の購入で例年以上に費用がかさむ中、負担軽減につながった。	
37	こども未来課	児童クラブ応援金	緊急事態宣言下を含め、継続して児童クラブを開所し、社会生活基盤維持のために働く保護者に代わり、児童の安全安心な居場所を提供した児童クラブの職員への慰労のため	職員応援金(県と協調)	2	令和2年度 補正予算(第6号)	2,800,000	○	R2.6	R3.3	児童クラブ毎10万円×28カ所=2,800千円	緊急事態宣言下を含め、継続して児童クラブを開所し、社会生活維持のために働く保護者に代わり、児童の安心安全な居場所の提供に協力した児童クラブ活動の促進した。	
38	保育課	民間保育所・私立幼稚園応援金	新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言下において、事業の継続に協力し直接的なサービス提供に従事した保育士等のモチベーションを維持し活動の促進等を図るため	職員応援金(県と協調)	2	令和2年度 補正予算(第6号)	2,800,000	○	R2.6	R2.10	民間保育所10万円×16園、幼稚園10万円×6園、認可外保育施設10万円×6園計2,800,000円	登園自粛、休業期間においても臨時保育等のサービスの提供が可能となった。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
39	産業政策課	事業継続支援給付金	緊急事態宣言に伴う新型コロナウイルス感染症防止対策のための休業要請や行動自粛、宣言解除後の感染防止対策への対応などにより、経営に影響を強く受けている市内の中小企業者等の事業継続を支援するため	雇用維持の観点から従業員数に応じた支援金を給付する 中小企業者事業継続支援	2	令和2年度 補正予算(第6号)	47,916,036	○	R2.7	R2.11	令和2年2月から9月までの間に売上が前年同月比で30%以上50%未満減少している中小企業等に対して従業員数に応じた支援金を給付。 130件 47,150,000円 事務費 766,036円(会計年度任用職員含み)	売上が減少した中小企業者等の雇用維持に寄与した。	
40	ものづくり商業振興課	瀬戸焼・ツクリテ販路開拓支援	新しい生活様式に向けた情報発信の仕組みを構築し、ものづくりのまちとしてのプロモーション強化及び各事業者の販路の開拓につなげるため	瀬戸をプロモーションするためのプラットフォームとなるWEBサイトを構築し、各事業者の紹介を行うとともに、事業者のためのWEBサイト講座を開く。また、事業者別のギフトカタログを作成し、商品やサービスをPRする手段としての活用を図る	2	令和2年度 補正予算(第6号)	4,616,700	○	R2.6	R3.3	瀬戸焼を扱う事業者やツクリテが自身のHPやオンラインショップ、SNSなどのリンクを貼ることができる「ポータルサイトの構築」では、43事業者が登録 「WEB導入のための講習会」では、24事業者が受講 価格帯ごとに商品やサービスを掲載した、瀬戸ならではの「ギフトカタログ」の作成では36事業者を掲載	対面以外のPR方法の提案により、感染拡大により直接のPR機会が減少したことへの対策となった。	
41	ものづくり商業振興課	飲食等消費促進補助金	緊急事態宣言に伴う休業要請や行動自粛への対応等により経営に影響を強く受けている飲食店等において、その販売する飲食物に係る販売価格の割引相当額を補助することにより、販売価格の割引による消費の喚起を図り、飲食店等の販売を促進するため	市民の食生活と飲食店等の応援	2	令和2年度 補正予算(第6号)	11,127,350	○	R2.7	R2.11	申請のあった市内の飲食店等134件に対し、800円以上の飲食26,618食×400円の補助金を交付した。 補助金額:10,647,200円	新規及び既存顧客の来店増加、客単価の上昇により、キャンペーン期間中の売上が増加しただけでなく、新規顧客の獲得、リピート率の上昇から、今後の売上増加が期待でき、飲食店等の販売機会の増加につながった。	
42	学校教育課	会計年度任用職員(スクールソーシャルワーカー・学習指導員配置)	学校再開に伴う3密対策及び児童生徒の学習支援、心のケアを行うため	スクールソーシャルワーカー・学習指導員の配置	3	令和2年度 補正予算(第6号)	11,559,839	○	R2.7	R3.3	新型コロナウイルス感染症の影響による学習支援として学習指導員を配置するとともに、環境変化に対する児童生徒及び家庭への対応のため、スクールソーシャルワーカーを配置した。 学習指導員 報酬等6,906,515円 通勤手当367,430円 協会けんぽ44,409円 期末手当271,600円 スクールソーシャルワーカー 報酬等3,859,625円 通勤手当110,260円	休校による児童生徒の学習の遅れを学習指導員により補助するとともに、児童生徒及び保護者の環境変化に対し、関係機関につなぐなど、対応できた。	
43	学校教育課	一般管理(新型コロナウイルス感染症対策)	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う夏季休業期間の短縮中の熱中症対策のため	熱中症対策、トイレ等清掃委託	3	令和2年度 補正予算(第6号)	22,909,144	○	R2.7	R3.3	飲料水の配付、体育館の大型冷風機設置等を行うとともに、トイレ清掃を委託し、教員の業務支援及び消毒を行った。	体育館への大型冷風機の設置等により効果的な換気を促し感染拡大防止及び熱中症対策につながった。	
44	学校教育課	小学校管理	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため	コロナ感染拡大防止衛生用品等購入	3	令和2年度 補正予算(第6号)	4,418,306		R2.7	R3.3	衛生用品等消耗品を購入した。 消毒液、手洗い用洗剤、手袋、非接触体温計等	清掃用の用具の共用防止や健康診断の際の手袋等、各学校で必要な衛生用品を購入し、感染拡大を防止できた。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
45	学校教育課	中学校管理	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため	コロナ感染拡大防止衛生用品等購入	3	令和2年度 補正予算(第6号)	2,193,391	○	R2.7	R3.3	衛生用品等消耗品を購入した。 消毒液、手洗い用洗剤、手袋、非接触体温計等	清掃用の用具の共用防止や健康診断の際の手袋等、各学校に必要な衛生用品を購入し、感染拡大を防止できた。	
46	学校教育課	特別支援学校管理	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため	コロナ感染拡大防止衛生用品等購入	3	令和2年度 補正予算(第6号)	476,861		R2.7	R3.3	衛生用品等消耗品を購入した。 消毒液、手洗い用洗剤、手袋、非接触体温計等	清掃用の用具の共用防止や健康診断の際の手袋等、各学校に必要な衛生用品を購入し、感染拡大を防止できた。	
47	スポーツ課	体育施設整備	瀬戸市体育館等における新型コロナウイルス感染症予防のため	スポットクーラー等購入	4	令和2年度 補正予算(第6号)	1,653,190	○	R2.7	R3.1	スポットエアコン購入 3台 370,920円 大型循環送風機購入 9台 291,170円 気化熱冷風機購入 1台 495,000円 空気清浄器 6台 463,100円 二酸化炭素濃度測定機購入 2台33,000円	体育施設の換気確保及び熱中症対策のためスポットクーラー等を設置することにより、感染拡大防止等に寄与した。	
48	学校教育課	学校給食センター施設管理	新型コロナウイルス感染症による休校の影響により、夏季休業期間を利用して授業時間を確保することに伴い、調理業務を行う調理員の熱中症対策を行うため	スポットクーラー・空調服購入	3	令和2年度 補正予算(第6号)	1,645,380		R2.7	R3.3	スポットクーラー設置と空調服を配付した。	調理員の感染拡大防止をしつつ、熱中症を防ぐことができた。	
49	学校教育課	単独校給食室施設管理	新型コロナウイルス感染症による休校の影響により、夏季休業期間を利用して授業時間を確保することに伴い、調理業務を行う調理員の熱中症対策を行うため	スポットクーラー・空調服購入	3	令和2年度 補正予算(第6号)	5,624,520		R2.7	R3.3	スポットクーラー設置と空調服を配付した。	調理員の感染拡大防止をしつつ、熱中症を防ぐことができた。	
50	行政課	庁舎施設管理	庁舎内におけるクラスター発生防止及び感染リスク低減のため	庁舎網戸設置、東庁舎1F会議室改修工事	4	令和2年度 補正予算(第7号)	19,025,600	○	R2.9	R3.1	会議室を分散勤務に使用できるよう、間仕切りを可動式に改修した。また、執務室の換気ができるよう、窓に網戸を設置した。 会議室壁改造工事:12,117,600円 庁舎網戸設置工事:6,908,000円	本庁舎内における感染症対策により、職場での感染拡大防止につながり、コロナ禍での業務継続に寄与した。	
51	危機管理課	防災資機材購入	避難所の新型コロナウイルス感染症予防のため	指定避難所の資機材(パーテーション等)を購入する	4	令和2年度 補正予算(第7号)	3,420,417		R2.7	R3.3	災害用簡易間仕切り(46張・1,467,400円)、エアーマット(460枚・1,087,900円)、フェイスシールド(600枚・257,400円)、防護服(300枚・524,700円)、使い捨て手袋(12,500枚・75,625円)、ペーパータオル(12,000枚・7,392円)を購入した。	指定避難所における感染症予防対策を行うことができた。	
52	健康課	予防接種	高齢者におけるインフルエンザの発症や重症化を予防することで、新型コロナウイルス感染症との同時流行を抑制し、高齢者の健康の維持・増進と医療機関への負担軽減を図るため	高齢者インフルエンザ予防接種無償化	1	令和2年度 補正予算(第7号)	52,177,558		R2.10	R3.1	高齢者インフルエンザ予防接種を無償化した。 接種者数:26,390人	接種率が例年より増加したことで、高齢者インフルエンザ罹患率の抑制に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
53	消防課	消防団装備管理	消防団活動における新型コロナウイルス感染症予防のため	マスク・フェイスシールド等の購入 消防団活動時に着用するマスクをはじめ、消毒用アルコール液や手洗い用泡石鹼、フェイスシールドを配備するほか、飛沫感染防止用のパーテーションを各分団詰所に配備する	4	令和2年度 補正予算(第7号)	2,012,747		R2.8	R2.11	市内13分団詰所に感染防止用の資機材を配備すると共に、消防団活動における感染防止対策として消防団員(256人)にマスク及びフェイスシールドを配備した。 非接触式電子温度計:35,200円 フェイスシールド:495,000円 消毒用アルコール121,616円 液体せっけん:42,833円 パーテーション:657,800円 マスク:660,000円 消耗品:298円	消防団活動における感染対策の強化を講じることができた。	
54	行政課	庁舎施設管理	庁舎内におけるクラスター発生防止及び感染リスク低減のため	東庁舎照明LED化工事、北庁舎(1F~3F)PHS電話機設置	4	令和2年度 補正予算(第8号)	21,353,200	○	R2.10	R3.3	執務室の環境改善向上のため、分散勤務で使用する大会議室の照明をLED化した。また、複数人で使用していた電話機をPHSの購入することで感染防止につながった。 東庁舎照明取替工事:13,607,000円 PHSアンテナ設置工事:1,903,000円 PHS電話機購入:3,428,700円	分散勤務をする上での環境改善につながった。また、LED化により、今後の交換消耗品費の削減が期待できる。PHSの導入により、感染防止につながった。	
55	危機管理課	防災資機材購入	協定締結避難施設等における新型コロナウイルス感染症予防のため	協定避難施設等における防災資機材購入	4	令和2年度 補正予算(第8号)	669,350		R2.9	R2.10	感染症防止資機材収納箱(50個・97,900円)、非接触式温度計(50個・467,500円)、乾電池(100個・9,845円)、ペーパータオル(30,000枚・18,480円)、使い捨て手袋(12,500枚・75,625円)を購入した。	協定締結避難施設都等における感染症予防対策を行うことができた。	
56	こども未来課	児童クラブ運営	児童クラブ内の感染対策を行い、感染拡大防止を図るため	児童クラブのコロナ感染拡大防止の取り組みの継続的支援	2	令和2年度 補正予算(第8号)	3,536,254		R2.9	R3.3	児童クラブへの感染防止取組対策委託料として 3,536,254円	児童クラブ各々の状況に応じた感染対策を行うことにより、感染拡大を防止した。	
57	こども未来課	児童クラブ活動補助金	児童クラブ内の感染対策を行い、感染拡大防止を図るため	児童クラブのコロナ感染拡大防止の取り組みの継続的支援	2	令和2年度 補正予算(第8号)	8,532,290		R2.9	R3.3	児童クラブへの感染防止取組対策補助金として 8,532,290円	児童クラブ各々の状況に応じた感染対策を行うことにより、感染拡大を防止した。	
58	健康課	緊急生活支援	感染者・濃厚接触者で自宅待機をしている世帯の生活支援のため	感染者・濃厚接触者に対する買い物代行等支援	1	令和2年度 補正予算(第8号)	512,397	○	R2.9	R3.3	自宅療養世帯に対する買い物代行支援を行った。 買い物代行支援件数(延べ):30件	対象世帯が希望するもので、生活に不可欠な食料や日用品を届けることにより、感染者等世帯の生活を支援し、負担を軽減した。	
59	教育政策課	小学校施設管理(電子教科書購入分)	新型コロナウイルス感染症の影響下において、児童の学びの保障をするため	小学校(算数)の電子教科書購入	3	令和2年度 補正予算(第8号)	7,590,000		R2.10	R3.3	小学校算数のデジタル教科書16校分を購入	学校における児童の学びの保障をする環境整備につながり、DX推進が図られた。	
60	教育政策課	小学校施設管理(備品購入分)	学校における新型コロナウイルス感染症予防のため	コロナ感染拡大防止備品等購入	3	令和2年度 補正予算(第8号)	1,964,182		R2.10	R3.3	各小学校で必要なコロナ対策備品の購入 掃除機:767,690円 加湿器:314,600円 網戸:794,882円 パーテーション:87,010円	各小学校で感染拡大防止に必要な備品をそろえる事ができ、効率のよい対策が図られた。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
61	学校教育課	一般管理(新型コロナウイルス感染症対策)	新型コロナウイルス感染症の3密を防ぐための環境づくりのため	コロナ感染拡大防止備品等購入	3	令和2年度 補正予算(第8号)	242,542		R2.9	R3.3	衛生用品等、消耗品を購入した。 消毒用アルコール	3密を防ぎ、感染拡大を防止できた。	
62	学校教育課	小学校管理	新型コロナウイルス感染症の3密を防ぐための環境づくりのため	コロナ感染拡大防止備品等購入	3	令和2年度 補正予算(第8号)	1,452,500		R2.9	R3.3	衛生用品等、消耗品を購入した。 消毒液、手洗い用洗剤、手袋、掃除用品等	3密を防ぎ、感染拡大を防止できた。	
63	学校教育課	中学校管理	新型コロナウイルス感染症の3密を防ぐための環境づくりのため	コロナ感染拡大防止備品等購入	3	令和2年度 補正予算(第8号)	785,500		R2.9	R3.3	衛生用品等、消耗品を購入した。 消毒液、手洗い用洗剤、手袋、掃除用品等	3密を防ぎ、感染拡大を防止できた。	
64	教育政策課	中学校施設管理	学校における新型コロナウイルス感染症予防のため	コロナ感染拡大防止備品等購入	3	令和2年度 補正予算(第8号)	2,623,907		R2.10	R3.3	各中学校で必要なコロナ対策備品の購入 掃除機:710,028円 加湿器:432,740円 網戸:673,959円 パーティション:306,020円	各中学校で感染拡大防止に必要な備品をそろえる事ができ、効率のよい対策が図られた。	
65	学校教育課	特別支援学校管理	新型コロナウイルス感染症の3密を防ぐための環境づくりのため	コロナ感染拡大防止備品等購入	3	令和2年度 補正予算(第8号)	280,000		R2.9	R3.3	衛生用品等、消耗品を購入した。 消毒液、手洗い用洗剤、手袋、掃除用品等	3密を防ぎ、感染拡大を防止できた。	
66	教育政策課	特別支援学校施設管理	学校における新型コロナウイルス感染症予防のため	コロナ感染拡大防止備品等購入	3	令和2年度 補正予算(第8号)	4,577,606		R2.10	R3.3	特別支援学校で必要なコロナ対策備品を購入 掃除機:867,020円 加湿器:672,980円 網戸:2,435,400円 マット:402,006円 パルスオキシメーター:130,350円 乾燥機:139,700円	特別支援学校で感染拡大防止に必要な備品をそろえる事ができ、効率のよい対策が図られた。	
67	学校教育課	単独校給食室施設管理	新型コロナウイルス感染症防止のため	コロナ感染拡大防止備品等購入	3	令和2年度 補正予算(第8号)	2,218,700		R2.9	R3.3	特別支援学校の給食のための適温配膳車を配備した。	適温配膳車の配備により、感染拡大を防止することができた。	
68	健康課	公立陶生病院組合負担金	経営資金不足を防止し、継続的な医療体制の確保のため	負担金の増額	2	令和2年度 補正予算(第9号)	756,000,000	○	R2.4	R3.3	経営資金の不足を防ぐため、負担金を増額した。	経営資金の不足を回避し、継続的な医療体制を確保した。	
69	産業政策課	感染防止・生産性向上事業費補助金	中小企業者の感染拡大防止、及び新型コロナウイルス感染症による中小企業者が行う事業環境に与える影響を軽減するため	中小企業者が行う感染予防や生産性向上のためのIT導入事業の補助	2	令和2年度 補正予算(第10号)	120,530,176	○	R2.10	R3.3	非対面型ビジネスモデル構築等の感染症拡大防止事業、または、生産性向上IT導入事業に対して補助金を交付。 960件 120,465,000円 内訳 感染防止 698件 32,916,000円 生産性向上 262件 87,549,000円 事務費 65,176円	事業者の感染防止対策や生産性向上に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
70	教育政策課	小学校施設整備	安全な学習環境の確保のため	電気設備容量増設工事(陶原、效範、水野、水南)	3	令和2年度 補正予算(第10号)	12,239,150	○	R2.11	R3.2	小学校の電気設備容量が不足するため、キュービクルを改修。	電気設備が逼迫することなく、安全安心にICT機器や空調機器を使用できる環境が整備された。	
71	健康課	予防接種	インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行の抑制、市民の健康の維持・増進、医療機関への負担軽減のため	インフルエンザ予防接種助成	1	令和2年度 補正予算(第11号)	31,195,720	○	R2.10	R3.2	①生後6か月から中学3年生まで、②妊婦、③基礎疾患のある者を対象にインフルエンザ任意予防接種の自己負担額のうち上限2,000円を補助した。 ①:15,320件 ②:246件 ③:69件	インフルエンザ流行の抑制、新型コロナウイルス感染症との同時流行による医療体制逼迫の抑制に寄与した。	
72	こども未来課	ひとり親世帯臨時特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得のひとり親世帯等の生活を支援するため	ひとり親世帯臨時特別給付金(再支給)	1	令和2年度 補正予算(第14号)	54,260,000		R2.12	R3.3	国の制度に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、ひとり親世帯臨時特別給付金の再支給を行った。 給付金 54,260,000円	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けているひとり親世帯等の生活支援に寄与した。	
73	情報政策課	デジタルリサーチパークセンター管理運営	「コロナ禍におけるICT支援拠点」となるデジタルリサーチパークセンターにおける感染リスク低減のため	市民が端末を利用可能なエントランス・ロビー系統と、市民のICT活用の支援や市のサテライトオフィスとしての活用等が可能な研修室B系統を感染防止に必要な空気清浄機能を強化し、屋外機、屋内機等の空調設備の更新工事をする	4	令和2年度 補正予算(第14号)	16,720,000	○	R3.3	R3.6	エントランス・ロビー系統と研修室B系統を空気清浄機能を強化した空調機器を整備した。 瀬戸市デジタルリサーチパークセンター空調設備更新工事 16,720,000円	「コロナ禍におけるICT支援拠点」として、デジタルリサーチパークセンターを利用する市民及び職員間の感染拡大防止に寄与した。	○
74	行政課	庁舎施設管理	庁舎内におけるクラスター発生防止及び感染リスク低減のため	市民課窓口増設備品・感染防止対策備品等購入	4	令和2年度 補正予算(第14号)	2,381,665	○	R2.12	R3.3	市民課の窓口にて、来庁者同士の社会的距離確保のため、窓口の増設改修を行った。また、庁舎内の感染防止対策備品を購入した。 市民課追加用カウンター、椅子、窓口パーテーション:763,320円 除菌脱臭機 72,105円×9台:648,945円 執務室用パーテーション用支柱、ビニルシート: 517,880円	窓口カウンターを延伸することにより、来庁者同士の社会的距離確保につながり、感染拡大防止に寄与した。また、職員間に仕切り(ホスタースタンド、ビニルシート)を設置することにより、クラスター防止につながり、業務継続に寄与した。	
75	行政課	契約検査	電子入札の対象を拡大し、入札業務における人の接触を軽減することで、契約関連業務の入札事務の接触機会の低減による感染防止及び事務の効率化を図るため	契約管理システム導入	4	令和2年度 補正予算(第14号)	29,450,300	○	R3.3	R4.3	・令和4年度電子入札件数、工事・コンサル113件、物品等(単価契約)10件 ・担当係以外の電子入札の新規の案件1件を試行中 ・公表調書のメールによる提出件数809件	公表調書の提出方法を手渡しからメールでの提出に変更したことにより職員間の接触が大幅に低減し、感染拡大防止に寄与した。 入札事務を一元管理したことで、担当課からの問い合わせに対し、対面から電話等で回答することに変更することができ、職員間の接触が低減し、感染拡大防止に寄与した。 電子入札の対象を拡大し、入札業務における接触を低減し、感染拡大防止に寄与した。	○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
76	人事課	人事管理	人事考課のオンライン処理やペーパーレス化により、事務の効率化を図るとともに、職場内での接触の機会を極力減らし、感染リスクの低減と事務の効率化を図るため	人事考課システム導入	4	令和2年度 補正予算(第14号)	18,172,000	○	R3.3	R4.3	人事考課のオンライン処理やペーパーレス化により、事務の効率化を図るため、人事考課システムを導入した。	職場内での接触の機会を極力減らし、感染リスクの低減と事務の効率化を図ることができた。	○
77	市民課	個人番号カード活用	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向け、市民の庁舎への来庁抑制を図るため	コンビニ交付システム追加導入(戸籍・所得証明書) コンビニ交付可能な証明書の種類を拡充する	4	令和2年度 補正予算(第14号)	26,158,000	○	R3.1	R3.3	システム改修を行い、従来の住民票・印鑑証明書に加え、戸籍証明書・戸籍附票・所得証明書のコンビニ交付が可能となった。	コンビニ交付発行枚数の増加につながり、来庁抑制による感染リスクの低減に寄与した。 R2年度:3,650枚→R3年度8,027枚	
78	市民課	マイナンバーカード交付	来庁者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた、窓口の混雑と待ち時間の短縮を図るため	マイナンバーカード予約システム導入 マイナンバーカード受取りのネットと電話での予約を可能にするともに、カード券面プリンターを増設する	4	令和2年度 補正予算(第14号)	2,880,122	○	R3.2	R3.3	本市の仕様に沿ったネット予約システムを導入するとともに、電話による予約受付を開始した。また、待時間短縮を図るためカード券面プリンターを3台増設した。	予約受付により、窓口での待ち時間の短縮を図り、感染リスクの低減に寄与した。 カード受取りの予約件数 R3年度:9,970人(うち電話予約1,304人)	
79	市民課	一般管理(窓口案内システム増設等)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた、待合場所の混雑回避のため	窓口案内システム増設	4	令和2年度 補正予算(第14号)	2,363,196	○	R3.2	R3.2	案内ディスプレイを1台増設した。 案内ディスプレイへマイナンバーカード関連待人数の表示を行った。	案内ディスプレイの増設により、待合に滞留する来場者の分散が図れたとともに、これまで表示のなかったマイナンバーの待人数を表示したことによりスムーズな案内が可能となり、感染リスクの低減に寄与した。	
80	高齢者福祉課	介護保険事業特別会計繰出金	新型コロナウイルス感染症予防及び事務の効率化を図るため	介護認定審査会オンラインシステム導入にかかる繰出金 介護認定審査会のICT化を図るもの	4	令和2年度 補正予算(第14号)	7,418,620	○	R3.3	R3.3	介護認定審査会のICT化(カメラ対応等) ・電子審査会システム構築業務委託料 5,001,920円 ・電子審査会用機器購入費(42台) 2,416,700円	対面からオンラインでの介護認定審査会を行う事により、DX推進が図られ新型コロナウイルス感染症を予防する事が出来た。審査委員は、医師、看護師、薬剤師の医療関係者や福祉・介護の関係者等で構成されているため、コロナ渦においては最前線の現場で必要とされる方達のため、介護認定審査会のICT化の事業実施の効果は非常に高い。	
81	こども未来課	放課後学級運営	放課後学級の換気対策、感染対策衛生用品を配布し、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため	空気清浄購入・網戸設置工事等	2	令和2年度 補正予算(第14号)	2,706,957	○	R2.12	R4.3	消耗品(アルコール、ペーパータオル等)備品(空気清浄機等購入)1,406,350円 網戸設置 1,300,607円	放課後学級において、適切に換気を行い、また感染対策に空気清浄機を設置したり、消耗品を配布し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図った。	○
82	こども未来課	児童クラブ運営	学校内の児童クラブに網戸を設置し、換気を行いやすくし、新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため	網戸設置工事	2	令和2年度 補正予算(第14号)	737,693	○	R2.12	R4.3	網戸設置 737,693円	学校内の放課後児童クラブにおいて、適切に換気を行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図った。	○
83	保育課	保育所管理運営	保育の事務軽減及び効率化及び新型コロナウイルス感染症予防のため	保育業務支援システム導入・自動手指洗浄消毒器購入等	4	令和2年度 補正予算(第14号)	19,238,247	○	R3.3	R4.3	自動手指洗浄消毒器を設置(9,889,000円)、保育業務支援システム(6,820,000円)を導入、おもちゃ等の購入(1,060,537円)、除菌電解水給水器の購入(1,430,000円)	自動水栓化は手洗い機会の多い職員の感染予防に役立ち、保育支援システムの導入により業務の効率化や職員の接触機会の減少につながり、感染リスクの低減に寄与した。	○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
84	児童発達支援センター	のぞみ学園管理運営	のぞみ学園における新型コロナウイルス感染防止対策のため	網戸設置工事・遊具等消毒清掃業務等	4	令和2年度 補正予算(第14号)	429,709	○	R2.12	R3.3	玩具等の消毒業務を委託した。また、管理棟に網戸を設置した。 遊具等消毒清掃業務 193,600円 網戸取付 183,700円	常時使用する玩具等の消毒を委託することで、職員の負担軽減につながり、あわせて感染リスクの低減に寄与した。網戸を設置したことで、よりこまめに換気を行うことが可能となり、感染リスクの低減に寄与した。	
85	まるっとミュージアム課	まるっとミュージアム市民参加促進	ボランティアガイドと観光客との密状態を回避し新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減を図るため	フェイスシールド・ワイヤレスガイドシステム購入	4	令和2年度 補正予算(第14号)	1,661,137	○	R3.2	R3.3	ワイヤレスガイドシステムを令和2年度中に導入完了した。あわせて、感染対策消耗品としてフェイスシールドも購入した。 ワイヤレスガイドシステム(親機) 17,600円×6台×1.1=116,160円 ワイヤレスガイドシステム(子機) 16,000円×80台×1.1=1,408,000円 充電用バッテリー・充電器 90,400円×1.1=99,440円 フェイスシールド 34,125円×1.1=37,537円	観光客の密状態を回避し、安全安心に瀬戸市の観光の魅力を伝えるツアーガイドの実現につながった。	
86	消防課	消防・救急装備管理	消防隊員間の感染防止を図るため	防火フード・空気呼吸器面体購入	4	令和2年度 補正予算(第14号)	5,721,705	○	R3.1	R3.3	マスクの着用できない火災現場活動において、消防隊員の感染防止を目的に、個人装備品を配備した。 防火フード(150枚):1,732,500円 空気呼吸器面体(57基):3,989,205円	消防活動における隊員間の感染防止を図ることができた。	
87	消防課	消防装備整備	隊員の感染防止及び市民への2次感染の防止のため	滅菌装置・消防職員用被服専用洗濯機・乾燥機購入	4	令和2年度 補正予算(第14号)	22,390,500	○	R3.1	R3.7	施設における空間除菌を目的に滅菌装置を配備すると共に、現場活動で汚染された装備品の除菌を目的に、専用洗濯機及び乾燥機を消防署及び分署に配備した。 滅菌装置:1,199,000円*2台 被服専用洗濯機・乾燥機:19,992,500円	アルコール製剤等による清拭消毒が困難な空間、資機材等を滅菌することができることにより、感染防止対策を強化することができた。	○
88	学校教育課	小学校管理	新型コロナウイルス感染症の3密を防ぐための環境づくりのため	コロナ感染拡大防止備品等購入	3	令和2年度 補正予算(第14号)	495,000		R2.12	R3.3	衛生用品等、消耗品を購入した。	3密を防ぎ、感染拡大を防止できた。	
89	教育政策課	小学校施設整備	安全な学習環境の確保のため	特別教室(音楽室・理科室)空調設備設置工事	3	令和2年度 補正予算(第14号)	126,689,200	○	R3.3	R4.1	小学校の音楽室、理科室に空調設備を設置した。	分散授業のための教室として利用ができ、密を回避し、感染拡大を防止できた。	○
90	学校教育課	中学校管理	新型コロナウイルス感染症の3密を防ぐための環境づくりのため	コロナ感染拡大防止備品等購入	3	令和2年度 補正予算(第14号)	330,000		R2.12	R3.3	衛生用品等、消耗品を購入した。	3密を防ぎ、感染拡大を防止できた。	
91	教育政策課	中学校施設整備	安全な学習環境の確保のため	特別教室(音楽室・理科室)空調設備設置工事	3	令和2年度 補正予算(第14号)	88,424,100	○	R3.3	R4.1	中学校の音楽室、理科室に空調設備を設置した。	分散授業のための教室として利用ができ、密を回避し、感染拡大を防止できた。	○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
92	まちづくり協働課	地区公民館等施設管理	新型コロナウイルス感染拡大防止のため	網戸設置・トイレ洋式化工事	4	令和2年度 補正予算(第14号)	5,940,000	○	R3.3	R3.6	網戸設置及び修繕 12館 3,016,200円 トイレ洋式化 3館 2,923,800円	新型コロナウイルス感染拡大防止、高齢者のトイレ利用の改善に寄与した。	○
93	図書館	図書館施設整備	新型コロナウイルス感染症予防のため	セルフ貸出返却システム導入	4	令和2年度 補正予算(第14号)	9,504,000	○	R2.12	R3.2	図書館セルフ貸出返却システム機器 9,504,000円	カウンターでの対面での図書資料の返却手続きが可能となったことで、人との接触機会を減らすことができ、感染リスクの低減に寄与した。	
94	図書館	非来館型図書館サービス運営	電子書籍の利用を促進し、感染リスクがない非来館型サービスを充実させるため	電子図書館システム導入し、電子書籍として利用できる蔵書を拡充させるもの	4	令和2年度 補正予算(第14号)	4,366,710	○	R3.1	R3.3	電子図書館導入委託料 1,320,000円 電子書籍コンテンツ 3,046,710円	来館することなく自宅からパソコンやスマートフォンなどから電子書籍を借りることが可能となり、コロナ禍に限らず来館が困難な方にも有効なサービスとなった。 非来館型サービスの充実により、DX推進が図られ、感染リスクの低減につながった。	
95	スポーツ課	体育施設整備	体育施設における新型コロナウイルス感染拡大防止のため	体育館排煙高窓開閉装置修繕・手洗い自動水栓取替工事等	4	令和2年度 補正予算(第14号)	6,614,300	○	R3.2	R3.12	瀬戸市体育館排煙オペレーター取替工事 3,718,000円 武道館網戸設置工事 498,300円 自動水栓購入 2,398,000円	工事等を行ったことにより、感染拡大防止に寄与した。	○
96	健康課	新型コロナウイルスワクチン接種	予防接種法に基づく臨時接種に位置付けられた、新型コロナウイルスワクチンの接種に向けた体制構築のため	ワクチン接種準備業務	4	令和2年度 補正予算(第1号及び第14号)	27,445,832		R3.2	R3.3	接種に向けた準備業務を行うことで、接種体制を構築した。 集団接種会場 7,969,776円 接種券作成等 7,009,562円 コールセンター 4,136,034円 予約システム 2,420,000円 健康情報システム改修 2,090,000円 ワクチン保冷库 559,350円	予防接種法に基づく臨時接種に位置付けられた、新型コロナウイルスワクチンの接種体制を構築し、市民の感染拡大防止に寄与した。	
97	都市計画課	地域公共交通会議負担金	新型コロナウイルス感染症影響下における市内バス交通の運行確保及び児童・生徒の通学利用バスにおける3密回避のため	新型コロナウイルス感染症の影響下における市内でのバス運行の確保及び児童・生徒が活用するバスについて3密回避のため増便	4	令和2年度 補正予算(第16号)	48,984,443	○	R2.4	R3.3	新型コロナウイルス感染症影響下での市内バス交通の運行確保及び児童・生徒の通学利用バスにおける3密回避のための増便を行ったもの。 運行確保 16,293,763円 通学増便 32,690,680円	本事業により市内バス交通の運行維持及び確保が行え、車内密度の高い通学利用便での3密回避により安心安全な利用環境を提供でき、感染防止につながった。	
98	情報政策課	デジタルリサーチパークセンター管理運営	デジタルリサーチパークセンターにおける感染リスクの低減のため	公共施設感染防止対策関連用品を設置するもの	4	令和2年度 補正予算(第17号)	1,266,738	○	R3.4	R3.6	デジタルリサーチパークセンターに感染防止対策関連用品を設置した。 ディスペンサー代 63,338円 感染防止アクリル板代 75,900円 サーキュレーター代 66,000円 非接触型検温器代 269,500円 網戸取付工事 792,000円	デジタルリサーチパークセンターを利用する市民及び職員間の感染拡大防止に寄与した。	○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
99	行政課	庁舎施設管理	庁舎内におけるクラスター発生防止及び感染リスク低減のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	12,609,212		R3.3	R4.3	<p>・来庁者、職員が使用するトイレに、自動水栓及び自動水石鹸供給栓を設置した。併せて、執務室の換気ができるよう、窓に網戸を設置した。</p> <p>南庁舎WC自動水栓設置工事 :1,100,000円 北庁舎WC自動水石鹸供給栓設置工事 :2,860,000円 庁舎網戸追加設置工事:5,775,000円</p> <p>・来庁者・職員の体温感知のためのカメラを購入・設置した。</p> <p>サーマルカメラ:260,040円×4台=1,040,160円 モニター:43,340円×3台+116,820円×1台=246,840円</p>	<p>・トイレの各工事は接触機会の削減に、網戸設置工事は執務室の換気促進に繋がった。</p> <p>・体温感知のためのカメラを庁舎出入口に設置したことにより、来庁者及び職員が自身の熱発を察知することが可能となり、感染リスクの軽減につながった。</p>	○
100	文化課	文化センター施設整備	施設利用者の、新型コロナウイルス感染拡大防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	3,856,600	○	R3.4	R3.5	感染防止アクリル板9台・ディスプレイ型検温機1台購入、自動水栓導入	人同士の直接・間接的接触を減らすことにより、感染防止につながった。	○
101	生活安全課	消費者行政	消費生活センター内での新型コロナウイルス感染症拡大防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	10,450	○	R3.4	R3.4	消費生活センター用にサーキュレーターを1台購入した。	消費生活相談時に活用しており、消費生活センター内で新型コロナウイルス感染症の報告はなく、感染防止につながった。	○
102	市民課	パルティセと市民サービスセンター運営	来所者の手指の消毒及び体温測定をすることで、新型コロナウイルスの感染リスクを減らすため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	289,190	○	R3.3	R3.5	感染症対策用品の購入 施設入口に自立式体温測定器を1台設置	来所者の感染リスクの低減に寄与した。	○
103	市民課	菱野団地市民サービスセンター運営	来所者の手指の消毒及び体温測定をすることで、新型コロナウイルスの感染リスクを減らすため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	289,190	○	R3.3	R3.5	感染症対策用品の購入 施設入口に自立式体温測定器を1台設置	来所者の感染リスクの低減に寄与した。	○
104	水野支所	水野支所庁舎施設管理	来所者及び職員の新型コロナウイルス感染拡大防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	347,237	○	R3.3	R3.6	支所内に感染防止対策用備品等を導入した。 消毒アルコール・卓上パーテーション等 消耗品 67,287円 非接触型検温器 269,500円 サーキュレーター 10,450円	来所者及び職員の感染防止に寄与した。	○
105	幡山支所	幡山支所庁舎施設管理	来所者及び職員の新型コロナウイルス感染拡大防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	282,128	○	R3.5	R3.6	支所来所者及び職員の新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、非接触型検温器、手指消毒及び便座消毒用ディスペンサーを購入し設置した。 非接触型検温器 269,500円 ディスペンサー 4,004円 便座きれいくんV3リットル 4,004円 アルコールディスペンサー 4,224円	来所者及び職員の感染防止に寄与した。	○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
106	品野支所	品野支所庁舎施設管理	来所者及び職員の新型コロナウイルス感染防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	370,950	○	R3.4	R4.3	非接触型検温器・自動手指消毒器を導入し、接触による感染を防止した。 非接触型検温器 269,500円 サーキュレーター 10,450円 アルコールディスペンサー2台 9,200円 ソープディスペンサー 3,840円 消毒液等消耗品 77,960円	来所者及び職員の感染防止に寄与した。	○
107	まちづくり協働課	地域交流センター管理運営	施設利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	3,537,600	○	R3.3	R3.6	非接触型検温器 11台 911,900円 サーキュレーター 30台 341,880円 網戸工事(西陵・水野・品野台) 1,763,300円 消毒液・オートソープディスペンサー・便座クリーナー用ディスペンサー 520,520円	地域交流センターにおける感染の防止に寄与した。	○
108	まちづくり協働課	集会所施設管理	施設利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	597,920	○	R3.3	R3.6	(本地会館) 非接触型検温器 2台 179,300円 サーキュレーター 4台 44,660円 消毒液・オートソープディスペンサー・便座クリーナー用ディスペンサー 53,460円 飛沫フェンス 10台 121,000円 (本地会館) トイレ自動水栓取替 2台 199,320円	集会所における感染の防止に寄与した。	○
109	まちづくり協働課	国際交流推進	外国人に対する新型コロナウイルス関連情報の発信や相談体制を強化するため	外国人向け情報サイト・相談対応システム構築等	1	令和2年度 補正予算(第17号)	2,672,358		R3.3	R4.3	外国人ニーズ把握調査 郵送料 113,400円 調査票翻訳業務委託料 345,950円 翻訳業務用端末購入費 92,180円 国際センター負担金 HP構築等 1,556,968円 外国人相談対応システム 563,860円	外国人住民のニーズ把握を行い、HP等により新型コロナウイルス関連情報を発信し、感染対策に寄与した。また、相談対応システムや翻訳業務用端末の導入により、相談しやすい環境づくりを実現した。	○
110	まちづくり協働課	パルティセと市民交流センター施設管理	施設利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	1,024,210	○	R3.3	R4.3	パルティセと感染対策用消耗品(飛沫フェンス、便座クリーナー等)購入費 596,200円 パルティセと感染対策用備品購入費 428,010円	パルティセとにおける感染の防止に寄与した。	○
111	まちづくり協働課	西部コミュニティセンター施設管理	施設利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	386,980	○	R3.3	R3.6	非接触型検温器 1台 89,650円 サーキュレーター 1台 10,780円 消毒液・オートソープディスペンサー・便座クリーナー用ディスペンサー 26,730円 飛沫フェンス 5台 60,500円 トイレ自動水栓取替 3台 199,320円	西部コミュニティセンターにおける感染の防止に寄与した。	○
112	社会福祉課	一般管理(生活困窮者食料支援)	新型コロナウイルス感染症の影響等による生活困窮者のうち、緊急かつ一時的な食糧の確保が困難となっている世帯を支援するため	生活困窮者食糧支援	1	令和2年度 補正予算(第17号)	249,581		R3.3	R3.3	新型コロナウイルス感染症の影響等による生活困窮者のうち、緊急かつ一時的な食糧支援が必要と思われる世帯に対し、保存食セットを配布した。	生活困窮者に対し一時的な食糧支援を行うことができた。また、食糧提供の際に家庭訪問等を実施することで、生活状況の確認や他の支援施策に繋げることができた。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
113	高齢者福祉課	一般管理	高齢者の新型コロナウイルス感染防止対策のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	385,044	○	R3.7	R3.9	高齢者生きがい活動施設に非接触型検温器等感染防止対策をした。 非接触型検温器269,500円 サーキュレーター20,900円 飛沫感染防止アクリル板81,972円 非接触型ディスプレイ12,672円	重症化するリスクの高い高齢者が使用する施設における感染防止対策設備を整備することにより、感染拡大を防止することができた。	○
114	健康課	福祉保健センター施設管理	施設利用者及び職員の新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	4,004,000	○	R3.11	R4.4	執務室や貸室など、網戸の設置が可能な全ての窓に網戸を設置した。 R2度:0円 R3度:4,004,000円(繰越)	網戸の設置により、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	○
115	こども未来課	児童クラブ応援金	児童クラブの新型コロナウイルス感染拡大防止を継続的に行うため	児童クラブ応援金支給	2	令和2年度 補正予算(第17号)	8,337,844	○	R3.3	R4.3	応援金 8,337,844円	児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症予防対策のため、必要な経費を支援し、新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	○
116	こども未来課	児童館管理運営	施設利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	1,626,706	○	R3.4	R4.3	消毒薬等の購入(245,799円) エアコンクリーニング(190,850円) 自動水栓取替(199,925円) 廊下エアコン設置(825,000円) 電話回線増設(11,330円) 非接触型体温計(10,692円) サーモグラフィカメラ(93,610円) 電話機器(49,500円)	多岐にわたって施設の新型コロナウイルス感染症予防対策が進められたことで、利用者へ安全・安心な環境を提供することができ、感染防止につながった。	○
117	こども未来課	せとっ子ファミリー交流館管理運営	施設利用者及び職員の新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため	公共施設感染防止対策 感染症対策のための施設各所の改修工事、消毒剤や非接触体温計等の購入、館内エアコンのクリーニングなどを行う	4	令和2年度 補正予算(第17号)	5,474,788	○	R3.4	R4.3	消毒剤の購入(41,448円) エアコンクリーニング(412,500円) 2階トイレ洋式化工事(1,133,000円) 廊下エアコン設置工事(1,133,000円) 自動水栓、石けん工事(1,826,000円) 学童室エアコン取替工事(497,200円) 館内網戸新設工事(129,800円) CO2測定器、ポンプ式消毒器、非接触式体温計、学習用いす、掃除機を購入。(301,840円)	幅広く各種感染症対策を取ったことにより、利用者も職員にとっても安全安心な環境を整えることができ、感染防止につながった。	○
118	こども未来課	家庭児童相談室運営	施設利用者及び職員の新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	803,343	○	R3.5	R4.3	執務室や相談室に新型コロナウイルス感染症の感染防止のための備品や消毒用品を配備した。 パーテーション2台48,400円 サーキュレーター7台59,400円 CO2測定器4台64,075円 空気清浄機5台300,000円 机上パネル202,114円 消毒用品129,354円	相談員や相談者の新型コロナウイルス感染症の感染防止につながった。	○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
119	保育課	各園施設整備	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため	和式トイレを飛沫拡散防止対策に効果がある洋式にするとともに、床を雑菌が繁殖しにくい環境とする	4	令和2年度 補正予算(第17号)	7,546,000	○	R3.6	R3.10	公立保育園4園のトイレを洋式化した。 7,546,000円	ウイルスの飛散防止対策が施され、感染防止につながった。	○
120	保育課	保育所管理運営	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため	通常より稼働が高まったエアコンのフィルターの清掃、感染対策となる物品の購入	4	令和2年度 補正予算(第17号)	2,848,315	○	R3.6	R4.3	エアコンフィルター清掃等を実施した。 1,776,500円	エアコンの効率的な稼働により、感染防止につながった。	○
121	児童発達支援センター	のぞみ学園管理運営	のぞみ学園における新型コロナウイルス感染防止対策のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	442,101	○	R3.3	R3.7	職員用トイレの手洗器に自動水栓を設置した。また、換気対策として、壁掛扇風機、換気扇、サーキュレーターを設置した。 自動水栓設置 100,100円 壁掛扇風機設置 209,330円 換気扇設置(更新) 60,368円 サーキュレーター 46,200円	職員用トイレの手洗器を自動水栓にすることで、職員間での感染拡大防止対策を図ることができた。また、壁掛扇風機等を設置したことで、より効果的に換気を行うことが可能となり、感染リスクの低減に寄与した。	○
122	児童発達支援センター	発達支援室管理運営	発達支援室における新型コロナウイルス感染防止対策のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	438,950	○	R3.3	R3.9	施設内の遊戯室、検査室に換気対策用の網戸を設置した。 網戸取付 369,600円	網戸を設置したことで、よりこまめに換気を行うことが可能となり、感染リスクの低減に寄与した。	○
123	健康課	医療機関等支援金	市内に係る医療機関の支援及び医療体制の確保、コロナワクチン接種体制の充実のため	医療機関事業継続支援金又はワクチン接種体制確保負担金の交付	2	令和2年度 補正予算(第17号)	53,000,000	○	R3.7	R4.3	医療機関の支援及び地域医療体制の確保のため、事業継続支援金を交付した。また、コロナワクチン接種体制を充実するため、コロナワクチン接種体制確保負担金を交付した。 R2年度:0円 R3年度:36,800,000円(繰越:事業継続支援金) R3年度:16,200,000円(繰越:コロナワクチン接種体制確保負担金)	事業継続支援金の交付により、継続的な医療体制を確保した。また、コロナワクチン接種体制確保負担金の交付により、コロナワクチン接種体制の充実に寄与した。	○
124	生活安全課	斎苑施設管理	施設の新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	690,140	○	R3.3	R4.3	感染防止対策として、非接触型検温器、サーキュレーター、感染防止アクリル板及び順番待ちステッカーの設置を行った。 非接触型検温器2台 539,000円 サーキュレーター13台 142,714円 感染防止アクリル板2枚 5,346円 順番待ちステッカー用ラベル2セット 3,080円	斎苑来場者及び職員の感染防止に寄与した。	○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
125	環境課	資源リサイクルセンター管理運営	施設の新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	279,774	○	R3.4	R3.5	新型コロナウイルス感染症予防のため、非接触の機器を導入。 非接触型検温器269,500円 ソープディスペンサー・ソープ詰め替え 10,274円	接触の低減により、感染予防につながった。	○
126	産業政策課	地域産業振興	産業支援センターせとに消毒液及びアクリル板の設置を行うことで、来客者の感染防止を図るため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	36,729		R3.3	R3.3	産業支援センターに来館される方に対し感染防止対策として、消毒液及びアクリル板を設置した。 感染防止対策物品一式 36,729円	産業支援センターせとの消毒液及びアクリル板の設置を行うことで、来客者の感染防止に寄与した。	
127	産業政策課	道の駅管理運営	道の駅に消毒液及びアクリル板の設置を行うことで、来客者の感染防止を図るため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	113,696		R3.3	R3.3	道の駅瀬戸しなのに来場される方に対し感染防止対策として、消毒液及びアクリル板を設置した。 消毒液詰替え用 40,656円 アクリル板 73,040円	消毒液及びアクリル板の設置を行うことで、道の駅瀬戸しなのに来場される方の感染防止に寄与した。	
128	ものづくり商業振興課	ツクリテ支援	公共施設の感染予防のため	公共施設感染防止対策 消耗品等を購入するもの	4	令和2年度 補正予算(第17号)	26,251	○	R3.7	R3.7	アクリルパネル等の購入 26,251円	導入により感染予防を徹底することができ、当該施設来館者における感染拡大事例は発生しておらず、感染防止に寄与した。	○
129	ものづくり商業振興課	新世紀工芸館施設管理	公共施設の感染予防のため	公共施設感染防止対策 消耗品等の購入及び設備を整備するもの	4	令和2年度 補正予算(第17号)	3,111,636	○	R3.5	R3.10	アクリルパネル等の購入 145,860円 網戸取付・自動水栓取替 1,347,500円 サーキュレーター等の購入 62,458円	導入により感染予防を徹底することができ、当該施設来館者における感染拡大事例は発生しておらず、感染防止に寄与した。	○
130	ものづくり商業振興課	瀬戸染付工芸館施設管理	公共施設の感染予防のため	公共施設感染防止対策 消耗品等の購入及び設備を整備するもの	4	令和2年度 補正予算(第17号)	45,496	○	R3.6	R3.6	消毒用消耗品 14,520円 サーキュレーター 8,228円	導入により感染予防を徹底することができ、当該施設来館者における感染拡大事例は発生しておらず、感染防止に寄与した。	○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
131	ものづくり 商業振興課	ノベルティ・子ども創造館管理 運営	来館者への新型コロナウイルス 感染拡大を防止するため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	11,181,830	○	R3.3	R3.8	エアコンの更新 3,850,000円 サーキュレーターの導入 12,760円 トイレ手洗いの自動水栓化 484,000円 非接触型検温器の導入 277,200円 館内自動放送設備の導入 506,000円 飛沫防止パーテーション等 460,955円	館内の空気循環を整え、接触機会を軽減することで、感染拡大を防止する環境を構築することができた。 また、自動放送設備により、定時に換気の案内や消毒の案内などを行うことで、感染防止を来館者に促すことができた。	○
132	都市計 画課	公共交通維持・活性化	新型コロナウイルス感染症感 染予防のため	コミュニティバス・菱野団地住 民バス車両の抗ウイルス加 工	4	令和2年度 補正予算(第17号)	498,256	○	R3.4	R3.6	新型コロナウイルス感染症感染予防の ため住民バス(2台)及びコミュニティバ ス(5台)各車内に制菌処理を行った。 計7台 498,256円	本事業により長期的にバス車内の制菌 効果を発揮し、公共交通利用の安全を 図った。なお、施工後1年点検により効 果の維持も確認され、感染防止に寄与し た。	○
133	消防 課	消防庁舎施設管理	公共施設の新型コロナウイルス 感染症対策のため	公共施設感染防止対策 消防庁舎に必要な物品購入 及び工事を実施するもの	4	令和2年度 補正予算(第17号)	4,240,555	○	R3.6	R3.10	消防署及び分署において、来場者の感 染防止対策として、効率的な換気や接触 による感染防止を目的として工事及び資 機材を整備した。 消毒用資機材等:1,190,695円 サーキュレーター:230,560円 施設の網戸及び自動水栓化:2,819,300 円	各種届出及び庁舎見学等の来署者の感 染防止対策及び消防職員の2次感染防 止対策を強化することができた。	○
134	学校 教育課	一般管理(電子教科書購入)	新型コロナウイルス感染症に 伴う休校の影響による学習を 保障するため	電子教科書購入	3	令和2年度 補正予算(第17号)	1,029,600		R3.3	R3.3	中学校に電子教科書を導入した。	休校に伴う学習の遅れ等を補完するこ とができ、DX推進が図られた。	
135	教育 政策課	小学校施設管理	児童の感染リスクを減らすた め	公共施設感染防止対策	3	令和2年度 補正予算(第17号)	92,563,312	○	R3.4	R3.9	自動水栓及び網戸を購入。	日常の手洗いを非接触化し、感染拡大 防止が図れた。	○
136	教育 政策課	小学校施設整備	児童の感染リスクを減らすた め	公共トイレ改修工事	3	令和2年度 補正予算(第17号)	18,989,737		R3.7	R3.10	校舎内和式便器を蓋付洋式便器に取替 え。 (原山、萩山、八幡、水野、品野台、西 陵)	蓋付にすることで飛沫防止効果で環境 衛生の向上が図れ、感染防止につな がった。	○
137	教育 政策課	中学校施設管理(電子教科 書購入)	学びの保障をする環境整備 のため	電子教科書の購入	3	令和2年度 補正予算(第17号)	8,342,026		R3.3	R3.3	国語、社会、理科、数学のデジタル教科 書 7校分購入	学校における生徒の学びの保障をする 環境整備につながり、DX推進が図られ た。	
138	教育 政策課	中学校施設整備	生徒の感染リスクを減らすた め	公共トイレ改修工事	3	令和2年度 補正予算(第17号)	9,918,263		R3.7	R3.10	校舎内和式便器を蓋付洋式便器に取替 え。 (水無瀬、南山、品野)	蓋付にすることで飛沫防止効果で環境 衛生の向上が図れ、感染防止につな がった。	○
139	教育 政策課	特別支援学校施設管理	児童生徒の感染リスクを減ら すため	公共施設感染防止対策	3	令和2年度 補正予算(第17号)	1,789,293	○	R3.4	R3.9	自動水栓を購入。 汚物流しを購入。	日常の手洗いを非接触化し、感染拡大 防止が図れた。	○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
140	まちづくり協働課	地区公民館等施設管理	施設利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	6,251,190	○	R3.3	R3.6	非接触型検温器 22台 1,838,650円 サーキュレーター 14台 151,690円 消毒液・オートソープディスペンサー 385,990円 飛沫フェンス 90台 1,089,000円 トイレ自動水栓取替 42台 2,785,860円	公民館における感染の防止に寄与した。	○
141	図書館	図書館施設管理	新型コロナウイルス感染拡大防止及び予防のため	公共施設感染防止対策 検温アラームシステム等を購入する	4	令和2年度 補正予算(第17号)	1,452,908	○	R3.3	R3.6	検温アラームシステム導入費用 946,000円 手指消毒液 155,458円 窓口アクリルパネル 287,100円 フットペダル式消毒液スタンド 64,350円	機器の導入により窓口で来館者が滞留することなく検温及び手指消毒を行うことができ、安心安全の取り組みの一つとなった。	○
142	スポーツ課	体育施設整備	体育施設における新型コロナウイルス感染拡大防止のため	公共施設感染防止対策	4	令和2年度 補正予算(第17号)	1,463,000	○	R3.7	R3.8	体育館にディスプレイ型非接触検温システムを購入した。 測定警報器1台 1,463,000円	利用者の検温を行ったことにより、感染拡大防止に寄与した。	○
143	健康課	予防接種	新型コロナウイルス感染症拡大による令和2年度風しん抗体検査未実施者の検査機会を保障するため	風しん抗体検査(R2未実施分)	1	令和3年度 当初予算	580,530		R3.4	R4.3	検査希望者(対象者)の検査費用を補助した。	新型コロナウイルス感染症の拡大により風しん抗体検査を受診することができなかった者に対し、検査費用を補助することにより、その機会を保障した。	
144	健康課	がん検診	新型コロナウイルス感染症拡大による令和2年度胃がん内視鏡検査未実施者の検査機会を保障するため	胃がん内視鏡検査(R2未実施分)	1	令和3年度 当初予算	2,014,341		R3.6	R3.11	受診希望者(対象者)の検査費用を補助した。 対象者のうち受診した件数:105件	新型コロナウイルス感染症の拡大により胃がん内視鏡検査を受診することができなかった者に対し、検査費用を補助することにより、その機会を保障した。	
145	文化課	アーティスト活動支援補助金	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う活動の自粛等により、公演や展示等の活動機会を失ったアーティストの活動継続を支援するため	感染症対策を実施しながら行う文化芸術活動を支援するため、瀬戸市アーティスト活動支援事業助成金を交付するもの プロアーティストの活動支援	2	令和3年度 補正予算(第1号)	8,120,000		R3.4	R4.3	応募件数39件 内採択31件、不採択7件、申請取り下げ1件	新型コロナウイルス感染拡大により活動が制限されていた市内で活動するアーティストたちへ助成金を交付することにより、アーティスト活動の継続支援に寄与した。	
146	文化課	一般管理(アーティスト活動支援関連)	プロアーティストの活動を支援するため	アーティスト活動支援の結果を既存のホームページにアップロードを行うもの	2	令和3年度 補正予算(第1号)	91,080		R3.4	R4.3	採択された事業内容についてアップロードを行った。	アーティスト支援事業を広く発信することができ、アーティスト活動の継続支援に寄与した。	
147	社会福祉課	障害者施設従事者見舞金	やむを得ず、直接的に利用者との接触を伴う障害者施設従事者に生じた心身の負担を和らげるため	障害者施設従業者に対する見舞金の支給	2	令和3年度 補正予算(第1号)	2,849,520		R3.4	R4.3	支給した法人数:30法人 支給対象者数:527人	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、感染抑制と福祉サービスの提供継続に努めている障害者施設従事者に対し、見舞金を支給した。この事業により介護等が必要な障害者が、必要なサービスを継続的に受けられることに寄与した。また、施設従事者の心身の負担を和らげ、感謝を伝える機会とすることができた。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
148	社会福祉課	障害者施設従事者抗原検査費用補助金	感染リスクの高い障害者が利用する市内障害者施設に勤務する職員の感染不安を解消するため	障害者が利用する市内施設等に勤務する職員及び家族の検査(抗原定量検査・抗原定性検査)費用を、所属施設が支払った場合の費用の一部を助成するもの 職員及び家族に対する抗原検査費用の一部助成	2	令和3年度 補正予算(第1号)	192,640		R3.4	R4.3	3法人(4事業所)における申請に伴う費用補助を行った。 【検査種別の内訳】 検査件数45件 検査キット:11件 PCR検査:34件	早期に感染者を把握し、利用者に安定したサービスを提供することができ、安定的な事業を継続することに寄与した。	
149	高齢者福祉課	高齢者施設事業所従事者見舞金	緊急事態宣言下、業務上やむを得ず直接的に利用者との接触を伴うことにより、感染リスクの高い業務に従事した者に対して見舞金を支給するため	高齢者施設従業者に対して、見舞金の支給をするもの 高齢者施設事業所従事者見舞金	2	令和3年度 補正予算(第1号)	11,694,623		R3.4	R4.3	見舞金 11,694,623円	高齢者施設事業所従事者に対して見舞金を給付することで、介護等が必要な高齢者等が、必要なサービスを継続的に受けられることに寄与した。	
150	社会福祉課	一般管理(障害者施設従事者見舞金関係)	やむを得ず、直接的に利用者との接触を伴う障害者施設従事者に生じた心身の負担を和らげるため	障害者施設従事者見舞金にかかる事務経費	2	令和3年度 補正予算(第1号)	3,692		R3.4	R4.3	通知文等事務経費	見舞金の事務経費として支出した。	
151	高齢者福祉課	一般管理(高齢者施設事業所従事者見舞金関連)	緊急事態宣言下、業務上やむを得ず直接的に利用者との接触を伴うことにより、感染リスクの高い業務に従事した者に対して見舞金を支給するため	高齢者施設事業所従事者見舞金に係る事務経費	2	令和3年度 補正予算(第1号)	22,750		R3.4	R4.3	事業所通知等郵送料 22,750円	高齢者施設事業所従事者に対して見舞金を給付することで、介護等が必要な高齢者等が、必要なサービスを継続的に受けられることに寄与した。	
152	高齢者福祉課	高齢者施設事業所等抗原検査等費用補助金	感染リスクの高い高齢者が利用する市内介護施設等に勤務する職員等の感染不安を解消するため	高齢者が利用する市内施設等に勤務する職員及び家族の検査(抗原検査・PCR検査)費用を、所属施設が支払った場合の費用の一部を助成するもの 職員及び家族に対する抗原検査費用の一部助成	2	令和3年度 補正予算(第1号)	23,760		R3.4	R4.3	抗原検査費用 23,760円	高齢者施設等が実施した抗原検査等に要する費用一部を補助することにより、早期に感染者の把握ができ、高齢者施設事業所等の安定的な事業を実施することに寄与した。	
153	こども未来課	子ども・若者生活支援	新型コロナウイルス感染症の影響下における孤立等社会的に自立困難を有する子ども等家族に対して、自立に向けた介入するため	困難を有する子ども・若者世帯への食料品等支給	1	令和3年度 補正予算(第1号)	138,674		R4.1	R4.3	紙おむつ、生理用品、トイレットペーパー等の生活用品や米やレトルト食品等を支給した。またNPO団体に2件の食糧支援を依頼した。	新型コロナウイルス感染症の影響下における孤立等社会的に自立困難を有する子ども等家族に対して、NPO法人を通じて、食料支援を行い、自立に向けた生活支援に寄与した。	
154	こども未来課	子ども・若者支援活動応援金	新型コロナウイルス感染症の影響下で、さらに孤立しやすい子ども若者等を含む家族が地域の団体等から支援を受けられ、地域住民とつながれるようにするため	子ども・若者を支援する民間団体への応援金支給	1	令和3年度 補正予算(第1号)	1,184,000		R3.7	R4.3	こども食堂等実施した9団体(13件)に対し応援金を支給した。	新型コロナウイルス感染症の影響下で、さらに孤立しやすい子ども・若者等を含めた家族が地域での拠点や支援者となつながら活動の継続につながった。	
155	保育課	一般管理(絵本等購入図書カード)	三密回避のための分散保育などで不足する絵本を補充するため	分散保育対応等に係る民間保育園・幼稚園への図書カード配布	2	令和3年度 補正予算(第1号)	500,000		R3.6	R4.3	市内の保育園・幼稚園計25園に配付した。 20,000円×25園=500,000円	分散保育に必要な絵本を購入し活用することにより密を避け、感染リスクの低減につながり、安全な保育ができた。	
156	保育課	保育所管理運営	三密回避のための分散保育などで不足する机や絵本を補充するため	分散保育対応に係る机・絵本の購入	4	令和3年度 補正予算(第1号)	3,039,191		R3.6	R4.3	市内の公立保育園10園で分散保育用の机や絵本等を購入した。 机など2,848,120円、絵本191,071円	分散保育に必要な絵本を購入し活用することにより密を避け、感染リスクの低減につながり、安全な保育ができた。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
157	健康課	医療機関従事者応援金	感染リスクと闘う市内医療機関従事者の心身の負担に対し、見舞金を支給し、医療従事者等を応援するため	医療機関等従事者見舞金の支給又は公立陶生病院従事者応援事業補助金の交付	2	令和3年度 補正予算(第1号)	19,014,452	○	R4.1	R4.3	市内医療機関従事者の心身の負担に対する見舞として、医療機関等従事者見舞金を支給した。 また、公立陶生病院従事者に食料及び飲料を提供するため、公立陶生病院従事者応援事業補助金を交付した。 医療機関等従事者見舞金： 10,563,565円 公立陶生病院従事者応援事業補助金： 8,450,887円	医療機関等従事者見舞金の支給又は公立陶生病院従事者応援事業補助金の交付により、医療従事者を支援し、地域医療の維持・継続に寄与した。	
158	健康課	一般管理(医療機関従事者応援金関連)	感染リスクと闘う市内医療機関従事者の心身の負担に対し、見舞金を支給し、医療従事者等を応援するため	見舞金の支給に係る事務経費	2	令和3年度 補正予算(第1号)	35,028	○	R4.2	R4.3	支給対象医療機関:99件 通信運搬費(郵送料):35,028円	医療機関等従事者見舞金の支給又は公立陶生病院従事者応援事業補助金の交付により、医療従事者を支援し、地域医療の維持・継続に寄与した。	
159	健康課	新型コロナウイルスワクチン接種	予防接種法に基づく臨時接種に位置付けられた、新型コロナウイルスワクチンの接種を円滑に実施するため	新型コロナウイルスワクチン接種に必要な経費	4	令和3年度 補正予算(第1号及び第10号)	1,028,055,352		R3.4	R4.3	接種対象者(105,956人)に対して、接種体制を構築し、新型コロナウイルスワクチンの接種を行った。 接種券作成等 :47,469,360円 集団接種会場 :433,634,307円 コールセンター :83,548,130円 医療機関接種費用:408,442,804円 窓口用プリンタ:135,300円 予診票整理棚:155,760円	予防接種法に基づく臨時接種に位置付けられた新型コロナウイルスワクチンの接種を円滑に実施することができ、市民の感染拡大防止に寄与した。	
160	産業政策課	会計年度任用職員	新型コロナウイルス感染症対策事業に係る各種事務を実施するため	会計年度任用職員の採用(地域産業振興)	2	令和3年度 補正予算(第1号)	1,345,004	○	R3.5	R3.10	新型コロナウイルス感染症対策事業に係る各種事務を実施するため、会計年度任用職員の採用した。 会計年度任用職員報酬 1,345,004円	補助金等に関する事務を円滑かつ迅速に執り行うことで、事業者の感染防止対策や生産性向上に寄与した。	
161	産業政策課	地域産業振興	ポストコロナ・ウィズコロナの時代の社会経済の変化に対応し、新型コロナウイルス感染症の影響下における事業者の課題解決や事業拡大につなげるため	産業支援センターにおいてテレワークを促進するためのワークスペースを構築するもの 産業支援センターせとのテレワーク環境整備	2	令和3年度 補正予算(第1号)	1,168,114		R4.1	R4.3	ポストコロナ・ウィズコロナの時代の社会経済の変化に対応するため、産業支援センターにおいてテレワークを促進するためのワークスペースを構築した。 各種什器設置に係る費用 1,168,114円	ワークスペースを新設したことによって、事業者に対してコロナ禍で一般化したテレワーク等の新たな働き方の実践場所を提供することができ、事業者のICT化への支援に寄与した。	
162	産業政策課	感染防止事業費補助金	市内中小企業者等を支援するため	非対面ビジネスモデルへの転換や新型コロナウイルス感染防止対策を実施する事業者に対して補助金を交付するもの 中小事業者等が行う感染防止事業の補助	2	令和3年度 補正予算(第1号)	41,270,000	○	R3.5	R3.9	非対面ビジネスモデルへの転換や新型コロナウイルス感染防止対策に資する取組に対する補助金を交付 746件 41,270,000円	事業者の感染防止対策や生産性向上に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
163	産業政策課	事業再構築事業費補助金	ポストコロナ・ウィズコロナの時代の社会経済の変化に対応し、市内中小企業者等を支援するため	中小企業者が瀬戸市内で行う新分野(新市場・新製品・新事業)開拓に対する投資を支援するもの 中小事業者等が行う新分野展開等事業の補助	2	令和3年度 補正予算(第1号)	6,651,000		R3.6	R4.3	ポストコロナ・ウィズコロナ時代の社会経済の変化に対応するため、中小企業者が瀬戸市内で行う新分野(新市場・新製品・新事業)開拓に係る取組を支援する補助金を交付 8件 6,651,000円	ポストコロナ・ウィズコロナ時代における事業者の事業再構築に寄与した。	
164	産業政策課	生産性向上事業費補助金	新型コロナウイルス感染症が事業環境に与える影響を乗り越えるため	生産性向上に取り組む事業者を支援するもの 中小事業者等が行う生産性向上のためのIT導入事業の補助	2	令和3年度 補正予算(第1号)	18,508,000	○	R3.7	R4.3	新型コロナウイルス感染症が事業環境に与える影響を乗り越えることを目的として、生産性向上に取り組む事業者を支援する補助金を交付 49件 18,508,000円	ポストコロナ・ウィズコロナ時代における事業者の生産性向上に寄与した。	
165	産業政策課	一般管理(中小事業者等支援事業関連)	新型コロナウイルス感染症対策事業に係る事業を実施するため	事務に係る郵送費や会計年度任用職員の旅費等を支出するもの 中小事業者等支援に係る事務経費	2	令和3年度 補正予算(第1号)	328,268	○	R3.5	R3.10	新型コロナウイルス感染症対策事業の実施に係る各種事務経費を支出 郵便費、備品購入費 162,428円 事業効果評価業務委託費 118,000円 会計年度任用職員旅費 47,840円	補助金等の案内等を行うことによって、事業者の感染防止対策や生産性向上に寄与した。	
166	ものづくり商業振興課	瀬戸焼・ツクリテオンライン販売送料補助金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている瀬戸焼関連事業者やツクリテの非対面販売等を支援し、地場産業の活性化及び販売方法の多様化を図るため	瀬戸焼関連事業者・ツクリテに対するオンライン販売送料補助	2	令和3年度 補正予算(第1号)	3,733,980		R3.4	R4.2	瀬戸焼関連事業者及び製造業を営むツクリテを対象に、一般消費者への非対面販売に伴って、事業者が配送業者へ支払った送料及び返送料の一部補助を行った。 利用事業者:54件	非対面販売の需要が高まる中、事業所の負担する送料の一部を補助することで、市内事業者の非対面販売の積極的な導入支援と事業所の負担軽減を図ることができ、事業者のICT化推進支援にも寄与した。	
167	ものづくり商業振興課	事業者瀬戸焼購入補助金	瀬戸焼関連事業者を支援し、産地のネットワークの強化及び瀬戸焼産業における経済活動を活性化させ、市内飲食店及び事業所での瀬戸焼の活用促進を図るため	市内事業者が瀬戸焼を購入する際の費用の一部に補助金を交付するもの 市内事業者に対する瀬戸焼購入補助	2	令和3年度 補正予算(第1号)	25,440,000	○	R3.4	R3.12	市内事業者を対象に、事業で使用する瀬戸焼購入に係る費用の一部補助を行った。 販売事業者:106件 購入事業者:276件 クーポン配布枚数:2,621枚	販売事業者へのアンケートによると、半数以上の事業者が当該事業により売り上げが増加したという結果となり、事業者支援に寄与した。購入事業者からも、こうした状況の中で地場産業の振興に協力できる支援があつてよかった等の評価をいただき、市内の意識醸成のきっかけとなった。	
168	ものづくり商業振興課	一般管理(事業者瀬戸焼購入補助金関連)	事業者瀬戸焼購入補助金事業を実施するため	事業者瀬戸焼購入補助に係る事務経費	2	令和3年度 補正予算(第1号)	165,660		R3.4	R3.12	事業者瀬戸焼購入補助金クーポン製作 75,900円 ステッカーの作成 89,760円	販売事業者へのアンケートによると、半数以上の事業者が当該事業により売り上げが増加したという結果となり、事業者支援に寄与した。購入事業者からも、こうした状況の中で地場産業の振興に協力できる支援があつてよかった等の評価をいただき、市内の意識醸成のきっかけとなった。	
169	建設課	一般管理(公共空間点検・清掃)	新型コロナウイルスの影響による失業者等の雇用創出のため	公園等の草刈り、植栽帯や樹木の刈込及び剪定、清掃等の作業を行うもの	1	令和3年度 補正予算(第1号)	32,608,400	○	R3.5	R4.2	新型コロナウイルスの影響による失業者等8名の雇用機会を設け、延べ人数327名で草刈り等の作業を行った。	コロナの影響による失業者等8名に対して雇用機会を設け、生活支援に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
170	消防課	消防・救急装備管理	消防及び救急活動における2次感染リスクを低減させるため	手指消毒器・救急車内区分シートの購入	4	令和3年度 補正予算(第1号)	538,120		R3.5	R3.9	消防署及び分署等に手指消毒器を設置すると共に、救急車全台に区分シートを設置した。 手指消毒器:209,000円 区分シート:329,120円	職員の感染症罹患のリスクを減らすことができ、消防及び救急活動を継続することができた。	
171	学校教育課	会計年度任用職員 (学習指導員配置)	新型コロナウイルス感染症に伴う3密対策及び児童生徒の学習支援、心のケアを行うため	会計年度任用職員の採用(学習指導員)	3	令和3年度 補正予算(第1号)	6,716,550		R3.4	R4.3	新型コロナウイルス感染症の影響による学習支援として学習指導員を配置するとともに、環境変化に対する児童生徒及び家庭への対応のため、スクールソーシャルワーカーを配置した。 学習指導員 報酬等2,448,825円 通勤手当229,560円	児童生徒の学習の遅れを学習指導員により補助するとともに、児童生徒及び保護者の環境変化に対し、関係機関につなぐなど、対応でき、児童生徒の学習支援、心のケアを行うことができた。	
172	学校教育課	学校支援	新型コロナウイルス感染症に伴う3密対策及び児童生徒の学習支援、心のケアを行うため	学習指導員交通費	3	令和3年度 補正予算(第1号)	430,930		R3.4	R4.3	新型コロナウイルス感染症の影響による学習支援として学習指導員を配置するとともに、環境変化に対する児童生徒及び家庭への対応のため、スクールソーシャルワーカーを配置した。	児童生徒の学習の遅れを学習指導員により補助するとともに、児童生徒及び保護者の環境変化に対し、関係機関につなぐなど、対応でき、児童生徒の学習支援、心のケアを行うことができた。	
173	学校教育課	一般管理(ICT支援に係る職員研修)	新型コロナウイルス感染症対策として、教職員のオンライン指導力向上のため	ICTを活用した指導に係る教員研修	3	令和3年度 補正予算(第1号)	297,000		R3.8	R3.8	教職員研修として、オンライン指導に係る指導法の開発等を外部講師を招いて行った。	1人1台タブレット配付に係る授業実施に関して、教職員の知識・技能を高めることができ、感染リスクを低減させ、ICTを活用した児童生徒への授業を実施することができた。	
174	学校教育課	一般管理(修学旅行等キャンセル料)	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う修学旅行等のキャンセルに備えるため	修学旅行等キャンセル料	3	令和3年度 補正予算(第1号)	3,005,591		R3.4	R4.3	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う修学旅行等のキャンセルに備えた。 5中学校	日程変更に係る手数料や日数変更によるキャンセル料発生に保護者の負担なく、対応することができた。子育て世帯に対する生活支援にも寄与した。	
175	こども未来課	会計年度任用職員	子育て世帯生活支援特別給付金の事務実施のため	会計年度任用職員の採用	1	令和3年度 補正予算(第2号)	527,126		R3.4	R4.3	会計年度任用職員報酬	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で失業や収入減少などで食費等による支出の増加の影響を受け、家計の経常収支が大きく悪化している低所得の子育て世帯(ひとり親世帯等)に対する生活支援に寄与した。	
176	こども未来課	子育て世帯生活支援特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響が大きい低所得の子育て世帯の生活を支援するため	子育て世帯生活支援特別給付金	1	令和3年度 補正予算(第2号)	59,373,602		R3.4	R4.3	国の制度に基づき、支給対象者となるひとり親世帯等に対し、対象児童1人当たり一律50,000円を支給した。 対象児童1,154人×50,000円＝ 57,700,000円 特別給付金の事務実施に係る事務費(対象者等抽出委託料、振込手数料、郵送料等)1,673,602円	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で失業や収入減少などで食費等による支出の増加の影響を受け、家計の経常収支が大きく悪化している低所得の子育て世帯(ひとり親世帯等)に対する生活支援に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
177	シティプロモーション課	広報	新型コロナウイルス感染防止を啓発し、注意喚起及び感染予防対策徹底の周知を行うため	新型コロナウイルス感染予防対策啓発物品作成	4	令和3年度 補正予算(第3号)	1,842,858		R3.5	R4.3	のぼり・横断幕・注意喚起床シートを市内各所に設置したほか、注意喚起のチラシ、マスク、トイレクリーナーなどの啓発物を作成した。 啓発物品(マスク・トイレクリーナー・ポケットティッシュ) 607,833円 啓発横断幕 483,340円 のぼり 276,375円	公共施設や公園、駐輪場など市内各所で啓発したことにより、注意喚起を促すことができた。また、若い世代に感染が広がった時期には、チラシを小中学生向けに作成し、学校経由で配布することで注意喚起を行うことができ、市民の感染拡大防止につながった。	
178	健康課	休日診療	診療収入が著しく減少している瀬戸旭休日急病診療所の運転資金不足の防止のため	指定管理料の増額	1	令和3年度 補正予算(第3号)	32,965,000	○	R3.5	R4.3	運転資金の不足を防ぐため、指定管理料を増額した。	運転資金の不足を回避し、継続的な医療体制の確保に寄与した。	
179	都市計画課	公共交通維持・活性化	コミュニティバスや住民バスを活用して新型コロナウイルス感染予防啓発を行うため	住民バス・コミュニティバス各車両に啓発広告を設置するもの	4	令和3年度 補正予算(第3号)	482,900		R3.5	R3.5	新型コロナウイルス感染予防啓発のため、住民バス及びコミュニティバス各車両に啓発広告を設置したものの。 住民バス(2台)154,000円 コミュニティバス(5台)328,900円	市内を広域的に走行するバス車両を利用し、市民の新型コロナウイルス感染症拡大防止及び抑制の啓発に寄与した。	
180	こども未来課	会計年度任用職員	子育て世帯生活支援特別給付金の事務実施のため	会計年度任用職員の採用(子育て給付金)	1	令和3年度 補正予算(第4号)	473,225		R3.6	R4.3	会計年度任用職員報酬	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で失業や収入減少などで食費等による支出の増加の影響を受け、家計の経常収支が大きく悪化している低所得の子育て世帯(ひとり親世帯以外)に対する生活支援に寄与した。	
181	こども未来課	子育て世帯生活支援特別給付金給付	子育て世帯生活支援特別給付金の事務実施のため	子育て世帯生活支援特別給付金事務費	1	令和3年度 補正予算(第4号)	2,644,288		R3.6	R4.3	特別給付金の事務実施に係る事務費(対象者等抽出委託料、振込手数料、郵送料等)2,644,288円	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で失業や収入減少などで食費等による支出の増加の影響を受け、家計の経常収支が大きく悪化している低所得の子育て世帯(ひとり親世帯以外)に対する生活支援に寄与した。	
182	こども未来課	子育て世帯生活支援特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響が大きい低所得の子育て世帯の生活を支援するため	子育て世帯生活支援特別給付金事業費	1	令和3年度 補正予算(第4号)	51,800,000		R3.6	R4.3	国の制度に基づき、支給対象者となる低所得の子育て世帯に対し、対象児童1人当たり一律50,000円を支給した。 対象児童1,036人×50,000円=51,800,000円	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で失業や収入減少などで食費等による支出の増加の影響を受け、家計の経常収支が大きく悪化している低所得の子育て世帯(ひとり親世帯以外)に対する生活支援に寄与した。	
183	情報政策課	地域情報システム運用	本庁舎における職員同士の接触機会の低減及びICT活用を推進するため	本庁舎Wi-Fi環境整備やタブレット端末購入等	4	令和3年度 補正予算(第5号)	47,014,818	○	R3.9	R4.3	本庁舎における職員同士の接触機会を低減させるために、WiFi環境及びテレワーク環境の構築を実施するもの WiFi環境及びテレワーク環境構築 20,291,700円 WiFi端末及びテレワーク端末調達 26,323,818円 テレワーク環境通信費用 399,300円	新型コロナウイルス感染症の影響下における職員間の感染拡大防止を図り、市民サービスを安定的に継続することができた。また、市役所におけるICT化が図られDXの推進につながった。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
184	行政課	文書管理	ファイリングシステム導入により、電子決裁を推進し、職員同士の接触機会削減を図るため	ファイリングシステム導入	4	令和3年度 補正予算(第5号)	1,707,940		R3.6	R4.3	電子決裁導入の前段であるファイリングシステムの導入を進めた。 講師派遣:137,320円 備品・消耗品購入(BSフォルダ等):1,570,620円	ファイリングシステム先行導入課において、電子決裁化が進み接触機会の削減につながり、感染リスクの低減により市民サービスを安定的に継続することができた。	
185	行政課	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査執行	開票所における社会的距離確保のため	開票分類機購入	4	令和3年度 補正予算(第5号)	11,744,700	○	R3.7	R3.11	開票分類機の購入 3,914,900円×3台=11,744,700円	選挙の開票作業で、最も社会的距離の確保が難しい投票用紙を揃える工程について、事務従事者の密集を軽減し、感染リスクの低減につながった。更に機器導入により作業時間が8割削減となり、正確で効率的な選挙事務に寄与した。	
186	こども未来課	児童館管理運営	施設利用者に安全・安心な環境を提供するため	交通児童遊園おもちゃ用紫外線殺菌庫購入	4	令和3年度 補正予算(第5号)	418,000		R3.9	R4.3	殺菌庫購入 1台 418,000円	施設で使用するおもちゃやゲーム、絵本類を殺菌消毒して提供することで、新型コロナウイルス感染防止対策に寄与し、利用者に安全・安心な環境を提供することができた。	
187	こども未来課	せとっ子ファミリー交流館管理運営	施設利用者に安全・安心な環境を提供するため、および地域サロンにおける感染症防止対策をするため また、職員執務室はじめ相談室や学習室など対面する環境にパーティションを設置し感染防止対策をするため	おもちゃ用紫外線殺菌庫購入、地域サロン保健師派遣事業およびパーティション設置	4	令和3年度 補正予算(第5号)	743,270		R3.9	R4.3	おもちゃ殺菌庫を購入し、短時間で確実に殺菌消毒ができるようになった。 地域サロンに保健師を派遣し、感染症予防教育・相談を行った。また館内事業において対面する場面へのパーティションを設置した。 殺菌庫購入(418,000円) 殺菌庫アース線工事(16,500円) 地域サロン保健師派遣(223,850円) 執務室等パーティション設置(84,920円)	事業で使用するおもちゃや絵本、カード類を殺菌消毒し利用者に提供することができ、子どもたちが安心して遊ぶことができた。また、地域サロンへ保健師を派遣し安全安心な地域サロン運営のための感染症対策の相談や指導により地域サロンの開催を後押しすることができた。また、パーティションの設置により館内事業において対面する場面も安心な環境となり感染防止につながった。	
188	保育課	保育所管理運営	複数の職員が同一の端末を使用することにより起こりうるコロナ感染リスクの軽減を図るため	Wi-Fi環境整備、保育士用業務端末及び紫外線殺菌庫購入	4	令和3年度 補正予算(第5号)	26,548,533	○	R3.8	R4.1	保育園にWi-Fi環境構築するとともに保育園用パソコンを調達した。 Wi-Fi環境構築12,617,000円、パソコン調達10,199,200円、紫外線殺菌庫3,344,000円	個々の保育士にパソコンが調達できたことにより感染予防と業務の効率化が図られ、保育園運営の継続に寄与し、合わせて保育園のICT化が図られDXの推進につながった。	
189	こども未来課	せと子育て世帯生活支援特別給付金	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する低所得の子育て世帯に対し、生活を支援するため	せと子育て世帯生活支援特別給付金事業費(市独自)	1	令和3年度 補正予算(第5号)	51,800,000	○	R3.6	R4.3	支給対象児童1人当たり50,000円を1回に限り支給した。 (国の制度に基づく支給対象者に対し、国の給付と合わせて支給) 支給対象児童1,036人×50,000円=51,800,000円	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で失業や収入減少などで食費等による支出の増加の影響を受け、家計の経常収支が大きく悪化している低所得の子育て世帯に対する生活支援に寄与した。 国の制度に基づく支給要件を満たした対象者に対し、市独自の上乗せ給付を行うことにより、効率的により公平に広く低所得の子育て世帯に対する支援を届けることができた。	
190	健康課	職員手当	予防接種法に基づく臨時接種に位置付けられた、新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に実施するため	ワクチン接種担当職員時間外手当等	4	令和3年度 補正予算(第5号)	21,507,295		R3.6	R4.3	集団接種会場での夜間接種等を実施した。	集団接種会場での夜間接種等を実施し、接種体制を確保し、市民の感染拡大防止に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
191	健康課	会計年度任用職員	予防接種法に基づく臨時接種に位置付けられた、新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に実施するため	会計年度任用職員の採用(ワクチン接種)	4	令和3年度 補正予算(第5号及び 第10号)	12,096,300		R3.6	R4.3	新型コロナウイルスワクチン接種業務を実施した。	新型コロナウイルスワクチン接種業務に従事し、接種体制を確保し、市民の感染拡大防止に寄与した。	
192	健康課	新型コロナウイルスワクチン接種	予防接種法に基づく臨時接種に位置付けられた、新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に実施するため	会計年度任用職員の旅費(ワクチン接種)	4	令和3年度 補正予算(第5号)	327,918		R3.6	R4.3	新型コロナウイルスワクチン接種業務を実施した。	新型コロナウイルスワクチン接種業務に従事し、接種体制を確保し、市民の感染拡大防止に寄与した。	
193	環境課	資源リサイクルセンター管理運営	資源リサイクルセンターにおける新型コロナウイルス感染症対策のため	トイレの洋式化、手洗い場の自動水栓化	4	令和3年度 補正予算(第5号)	2,053,700		R3.11	R3.11	資源リサイクルセンターにおいて、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、トイレの洋式化や手洗い場の自動水栓化を実施した。 トイレ様式化 2箇所	新型コロナウイルス感染症予防につながり、継続的な業務運営を行うことができた。	
194	産業政策課	地域産業振興	市内における新型コロナウイルス感染症の影響の克服及び補助金等の経済効果の分析を行うため	商工会議所相談業務負担金、企業支援等効果分析調査	2	令和3年度 補正予算(第5号)	10,747,700	○	R3.8				○
195	ものづくり商業振興課	伴走支援型特別保証制度利用促進奨励金	中小企業者の資金繰りの円滑化を図るとともに、金融機関が中小企業者に対して継続的な伴走型での支援を実施する「伴走支援型特別保証制度」の活用を促進し、地域の金融機関が積極的に市内事業者の事業に関与していく契機とすることで、中小企業者の経営の立て直しや生産性等の向上を図るため	伴走支援型特別保証制度利用促進奨励金	2	令和3年度 補正予算(第5号)	10,600,000	○	R3.6	R4.3	経営改善等支援制度融資(奨励金対象融資)件数:212件	資金繰りの円滑化に加え、「経営行動計画書」の作成や金融機関による伴走支援を通じて、事業者自らの事業を再確認する機会となり、今後の継続経営等に向けた事業者支援に寄与した。	
196	維持管理課	道路維持管理	市管理の公衆トイレにおける新型コロナウイルス感染防止対策のため	駅前広場トイレ改修設計・工事	4	令和3年度 補正予算(第5号)	9,485,080	○	R3.7	R4.1	公衆用トイレの手洗いの自動水栓化および大便器の洋式化を行った。 トイレ洋式化 4箇所	飛散防止、接触防止などにより、利用者の感染リスクの低減を図ることができた。	
197	建設課	公園施設整備	市管理のトイレにおける新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため	宮前公園トイレの改修及びその他公園トイレ手洗い場の自動水栓化を行うもの	4	令和3年度 補正予算(第5号)	18,640,600	○	R3.10	R4.2	宮前トイレの洋便器化や手洗い場の自動水栓化及び小便器の自動水洗化とともに、17公園のトイレ手洗い場32箇所の自動水栓化を行った。	宮前公園の改修及び他17公園の手洗い自動水栓化を行ったことにより、利用者のコロナ感染拡大防止につながった。	
198	消防課	消防装備整備	搬送する市民及び救急隊員への二次感染を予防するため	感染症対応の機能を有した高規格救急自動車に更新配備するとともに、心肺蘇生を行う隊員の感染を防ぐもの 救急5号車、自動式心臓マッサージ機購入	4	令和3年度 補正予算(第5号)	49,280,000	○	R3.6	R4.2	配備車両1台を感染対応機能を有した救急車に更新するとともに、自動心マッサージ機を救急車全台に配備した。 救急5号車:35,860,000円 自動心マッサージ機(5台):13,420,000円	通常の救急業務や保健所からの協力要請による移送業務において、隊員及びご家族などの同乗者を新型コロナウイルス感染症から守ることができるようになった。	
199	学校教育課	適応指導推進	新型コロナウイルス感染症に伴う児童生徒をとりまく環境変化への心と体のケアのため	スクールカウンセラーの配置	3	令和3年度 補正予算(第5号)	1,800,000		R3.6	R4.3	不登校に至る前のケアとして、スクールカウンセラーを拡充配置した。 報償 1,800,000円	児童生徒及び保護者の相談希望に対応することができ、コロナ禍における児童生徒の心と体のケアに寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
200	教育政策課	小学校施設管理	学びの保障をする環境整備のため	教育用ネットワーク分離、消毒作業委託、気化冷風機付き大型ファン購入	3	令和3年度 補正予算(第5号)	53,954,069	○	R3.7	R4.3	教育用ネットワークを新規構築 50,504,348円 体育館に冷風機設置 2,371,721円 教室の消毒 1,078,000円	感染者が出た場合でも学びの保障が確保できる環境整備ができ、児童生徒の学びの継続に寄与した。	
201	教育政策課	中学校施設管理	学びの保障をする環境整備のため	教育用ネットワーク分離、消毒作業委託、気化冷風機付き大型ファン購入	3	令和3年度 補正予算(第5号)	25,366,887	○	R3.7	R4.3	教育用ネットワークを新規構築 22,095,652円 体育館に冷風機設置 2,237,235円 教室の消毒 1,034,000円	感染者が出た場合でも学びの保障が確保できる環境整備ができ、児童生徒の学びの継続に寄与した。	
202	図書館	非来館型図書館サービス運営	電子書籍の利用を促進し、感染リスクがない非来館型サービスを充実させるため	電子書籍として利用できる蔵書を拡充させるもの	4	令和3年度 補正予算(第5号)	4,487,980		R3.9	R4.3	・電子書籍コンテンツ 4,487,980円	来館することなく自宅からパソコンやスマートフォンなどから電子書籍を借りることが可能となり、利用者の新型コロナウイルス感染症拡大防止に寄与した。また、コロナ禍に限らず来館が困難な方にも有効なサービスとなった。	
203	図書館	図書館施設管理	図書館における新型コロナ感染症拡大防止対策のため	書籍用消毒機購入等	4	令和3年度 補正予算(第5号)	1,850,200		R3.7	R3.10	・書籍除菌機 1,782,000円 ・サーキュレーター 4台68,200円	これまで手作業で行っていた書籍除菌を利用者自身が貸出上限冊数の10冊を同時に除菌できるようになった。また、公共施設感染防止対策ガイドラインに基づき、確実な換気を行い感染対策を実施できるようになった。利用者等の感染症拡大防止が図られたことにより、図書館サービスの継続に寄与した。	
204	社会福祉課	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている生活困窮世帯の自立を支援するため	緊急小口資金等を利用できない生活困窮世帯への支援金	1	令和3年度 補正予算(第6号)	4,660		R3.7	R4.3	国の制度に基づき、32世帯に対し支援金の給付を実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている生活困窮世帯の自立支援に寄与した。	
205	児童発達支援センター	発達支援室管理運営	のぞみ学園における新型コロナウイルス感染防止対策のため	おもちゃ用殺菌庫購入	4	令和3年度 補正予算(第7号)	556,930		R4.1	R4.3	玩具や本などの殺菌をする紫外線殺菌庫を購入した。 おもちゃの殺菌庫 406,780円	教室や面談で使用する玩具等の消毒に殺菌庫を使用することで、児童の感染リスクの低減に寄与した。併せて職員の負担軽減につながった。	
206	ものづくり商業振興課	ノベルティ・子ども創造館管理運営	ノベルティ・子ども創造館における新型コロナウイルス感染防止対策を行い、常に清潔で安心なおもちゃで遊んでいたような環境を整備するため	おもちゃ用殺菌庫購入	4	令和3年度 補正予算(第7号)	418,000		R3.9	R4.1	館内おもちゃ等の殺菌 紫外線殺菌庫 418,000円	定期的な殺菌時間を設け、アルコール消毒に適さないおもちゃや絵本等を殺菌することで利用者により安心できる環境を提供することができ、利用者の感染リスクの低減に寄与した。	
207	まちづくり協働課	地域交流センター管理運営	地域交流センターにおける新型コロナウイルス感染拡大防止のため	トイレの洋式化	4	令和3年度 補正予算(第8号)	990,000		R3.12	R4.2	西陵地域交流センター1・2階女子トイレの洋式化工事 990,000円	利用者の感染リスクの低減及び高齢者等のトイレ利用の改善に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
208	税務課	市県民税賦課	窓口の接触機会を減らし、感染リスクを低減するため	インターネット上で住民税額の試算や申告書作成可能なクラウドサービスを導入する 住民税試算システム導入	4	令和3年度 補正予算(第8号)	330,000		R3.10	R4.3	住民税試算システムを導入した。インターネット上で住民税額の試算や申告書作成が可能であることを広報、HP、電話や窓口での対応時に周知を進め、利用者拡大に努めた。	現在の利用者は若干名であるが、今後システム利用者拡大を進め、DXの推進により市民の感染リスク低減に寄与することが見込まれる。	
209	社会福祉課	一般管理(生活困窮者食料支援)	新型コロナウイルス感染症の影響等による生活困窮者のうち、緊急かつ一時的な食糧支援が必要と思われる方を支援するため	緊急かつ一時的な食糧支援が必要と思われる世帯に対し、食糧を提供し、生活状況の把握や他の支援施策への連携を図る	1	令和3年度 補正予算(第8号)	523,746		R3.9	R4.3	保存食セットを約90セット調達し、新型コロナウイルス感染症の影響等による生活困窮者のうち、緊急かつ一時的な食糧支援が必要と思われる世帯に対し、保存食セットを配布した。	新型コロナウイルス感染症の影響等による生活困窮者に対し一時的な食糧支援を行うことができた。また、食糧提供の際に家庭訪問等を実施することで、生活状況の確認や他の支援施策に繋げることができた。	
210	社会福祉課	一般管理(障害者(児)施設感染拡大抑止支援)	新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる者を早期に発見し、必要な対応をもって感染の更なる拡大を抑止することで、安定した運営ができるよう支援するため	障害者(児)支援施設にパルスオキシメータやスタンド式サーマルカメラを貸与する パルスオキシメータ、サーマルカメラ購入	2	令和3年度 補正予算(第8号)	11,631,400	○	R3.10	R4.3	【パルスオキシメータ】 調達数:310個 貸与数:245個 【サーマルカメラ】 調達数:82台 貸与数:79台	パルスオキシメータ及びサーマルカメラを貸与することにより、施設等の感染拡大防止を図り、従事者及び利用者が安心して利用できる環境を整え、障害者児施設の安定した継続運営に寄与した。	
211	高齢者福祉課	一般管理(高齢者施設感染拡大抑止支援)	高齢者施設等における感染防止対策を支援し、安定した運営ができるよう支援するため	非接触型体温計などの感染症対策物資を購入するもの 非接触型体温計、衛生用品購入	2	令和3年度 補正予算(第8号)	13,890,847	○	R3.11	R3.12	非接触型体温計 6,714,466円 手指消毒用アルコール 3,075,141円 不織布マスク 4,101,240円	重症化するリスクの高い高齢者に関わる高齢者施設等事業所に感染症対策物品を支給することにより、感染リスクを低減し、高齢者施設の安定した運営に寄与した。	
212	健康課	福祉保健センター施設管理	福祉保健センターにおける新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため	トイレ手洗の自動水栓化	4	令和3年度 補正予算(第8号)	1,320,000		R3.11	R4.2	全ての階にある男子トイレ及び女子トイレの手洗(各トイレ1基)を自動水栓化した。	トイレ手洗の自動水栓化により、感染防止対策を実施でき、利用者の感染リスクの低減に寄与した。	
213	こども未来課	プレイルーム運営	プレイルームにおける新型コロナウイルス感染防止のため	おもちゃ用殺菌庫購入	4	令和3年度 補正予算(第8号)	406,780		R3.9	R4.3	おもちゃ用殺菌庫 1台 406,780円	子どものおもちゃを殺菌することにより、利用者がより安心して利用できる環境を提供することができ、利用者の感染リスクの低減に寄与した。	
214	こども未来課	放課後学級運営(衛生用品購入)	放課後学級の感染対策を継続的に行い、感染拡大防止を図るため	衛生用品購入	2	令和3年度 補正予算(第8号)	646,943		R3.10	R4.3	アルコール、ペーパータオル等衛生用品の購入 646,943円	感染対策用の衛生用品を配布することで、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施し、放課後学級の継続的運営に寄与した。	
215	こども未来課	放課後学級運営(分散対応人員増員)	児童を分散することにより、三密を回避し、感染拡大防止を図るため	分散対応人員増員	2	令和3年度 補正予算(第8号)	122,265		R3.4	R4.3	児童を分散して保育した際の増員した職員の人件費として 122,265円	児童を分散して保育することにより、三密を回避することができ、児童生徒の新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	
216	こども未来課	児童クラブ運営	児童を分散することにより、三密を回避し、感染拡大防止を図るため	分散対応人員増員	2	令和3年度 補正予算(第8号)	78,788		R3.4	R4.3	児童を分散して保育した際の増員した職員の人件費として 78,788円	児童を分散して保育することにより、三密を回避することができ、児童生徒の新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	
217	こども未来課	児童クラブ活動補助金	児童を分散することにより、三密を回避し、感染拡大防止を図るため	分散対応人員増員	2	令和3年度 補正予算(第8号)	882,690		R3.4	R4.3	児童を分散して保育した際の増員した職員の人件費として 882,690円	児童を分散して保育することにより、三密を回避することができ、児童の新型コロナウイルス感染拡大防止に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
218	保育課	一般管理	感染症対策を図りつつ子どもたちに表情を伝え、効果的に保育を実施するため	コミュニケーションマスク購入	4	令和3年度 補正予算(第8号)	2,601,038		R3.11	R3.11	コミュニケーションマスク(くもり止めスプレー含む) 2,601,038円	必要に応じコミュニケーションマスクを使用することにより、感染対策を図りつつ子ども達に保育士の表情を伝える保育ができた。	
219	保育課	地域型保育事業所運営費等補助金	一定の距離を保ち、感染症予防に配慮しながら保育を実施するため	午睡センサー導入補助	2	令和3年度 補正予算(第8号)	915,200		R4.1	R4.3	0歳児の午睡チェックのためのセンサー購入 2園(7個)	乳児と一定の距離を保ったまま午睡チェックが可能となり、乳児等の感染リスクを低減し、安全な保育ができた。	
220	保育課	民間保育所運営費補助金	一定の距離を保ち、感染症予防に配慮しながら保育を実施するため	午睡センサー導入補助	2	令和3年度 補正予算(第8号)	5,448,900		R4.1	R4.3	0歳児の午睡チェックのためのセンサー購入 6園(49個)	乳児と一定の距離を保ったまま午睡チェックが可能となり、乳児等の感染リスクを低減し、安全な保育ができた。	
221	保育課	保育所管理運営	一定の距離を保ち、感染症予防に配慮しながら保育を実施するため	午睡センサー導入補助	4	令和3年度 補正予算(第8号)	2,208,800	○	R4.1	R4.3	0歳児の午睡チェックのためのセンサー購入 4園(18個)	乳児と一定の距離を保ったまま午睡チェックが可能となり、乳児等の感染リスクを低減し、安全な保育ができた。	
222	保育課	各園施設整備	公立保育所における新型コロナウイルス感染防止対策のため	トイレの洋式化	4	令和3年度 補正予算(第8号)	10,047,400	○	R3.11	R4.2	公立保育園4園のトイレを洋式化した。 10,047,400円	園児等のコロナ感染拡大防止につながった。	
223	児童発達支援センター	のぞみ学園管理運営	のぞみ学園における新型コロナウイルス感染防止対策のため	トイレ手洗の自動水栓化	4	令和3年度 補正予算(第8号)	75,900		R3.11	R3.12	職員用トイレの手洗器に自動水栓を設置した。 自動水栓設置 75,900円	職員用トイレの手洗器を自動水栓にすることで、職員間での感染拡大防止対策を図ることができ、学園運営の継続に寄与した。	
224	健康課	緊急生活支援	自宅待機をしている世帯に対する生活支援及び健康管理支援のため	感染者・濃厚接触者に対する買い物代行等支援及パルスオキシメータ貸出	1	令和3年度 補正予算(第8号)	2,552,871		R3.4	R4.3	自宅療養世帯に対する買い物代行支援に加え、令和4年1月からはパルスオキシメータの貸し出しを行った。 買い物代行支援件数(延べ):114件	対象世帯が希望するもので、生活に不可欠な食料や日用品を届けることにより、感染者等世帯の生活を支援した。また、パルスオキシメータの貸出において、県は陽性者のみの貸出であるが、市独自の取組として濃厚接触者にも貸し出しを行い、自宅療養世帯の健康管理に寄与した。	
225	維持管理課	道路維持管理	市管理の公衆トイレにおける新型コロナウイルス感染防止対策のため	トイレの洋式化(山口駅、中水野駅)	4	令和3年度 補正予算(第8号)	3,850,000		R3.11	R4.2	公衆用トイレの大便器の洋式化を行った。 トイレ洋式化 5箇所	飛散防止などにより利用者の感染リスクの低減を図ることができた。	
226	学校教育課	小学校管理	新型コロナウイルス感染防止対策を図りながら学習の機会を保障するため	オンライン授業を行うにあたり必要な環境を整備するもの オンライン学習支援	3	令和3年度 補正予算(第8号)	891,000		R3.9	R4.3	オンライン授業を行うための、タブレット固定用の三脚等を購入した。	オンライン授業実施を円滑に進め、コロナ禍における児童の学習機会を保障することに寄与した。	
227	教育政策課	小学校施設管理	安全な学習環境の確保のため	網戸の設置	3	令和3年度 補正予算(第8号)	1,735,517	○	R3.9	R4.3	幡山東小、萩山小、掛川小に網戸設置	網戸の設置により、十分な換気を行いながら学習することができ、安全な学習環境の確保に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
228	学校教育課	中学校管理	新型コロナウイルス感染防止対策を図りながら学習の機会を保障するため	オンライン授業を行うにあたり必要な環境を整備するもの オンライン学習支援	3	令和3年度 補正予算(第8号)	396,000		R3.9	R4.3	オンライン授業を行うための、タブレット固定用の三脚等を購入した。	オンライン授業実施を円滑に進め、コロナ禍における児童の学習機会を保障することに寄与した。	
229	教育政策課	中学校施設管理	安全な学習環境の確保のため	網戸の設置	3	令和3年度 補正予算(第8号)	1,542,483	○	R3.9	R4.3	幡山中に網戸設置	網戸の設置により、十分な換気を行いながら学習することができ、安全な学習環境の確保に寄与した。	
230	学校教育課	特別支援学校管理	新型コロナウイルス感染防止対策を図りながら学習の機会を保障するため	オンライン授業を行うにあたり必要な環境を整備するもの オンライン学習支援	3	令和3年度 補正予算(第8号)	89,832		R3.9	R4.3	オンライン授業を行うための、タブレット固定用の三脚等を購入した。	オンライン授業実施を円滑に進め、コロナ禍における児童の学習機会を保障することに寄与した。	
231	まちづくり協働課	地区公民館等施設管理	公民館における新型コロナウイルス感染拡大防止のため	トイレの洋式化	4	令和3年度 補正予算(第8号)	4,009,500		R3.12	R4.3	トイレ洋式化工事 7館 4,009,500円	利用者の感染リスクの低減及び高齢者等のトイレ利用の改善に寄与した。	
232	健康課	予防接種(新型コロナウイルス対策)	インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行の抑制、市民の健康の維持・増進、医療機関への負担軽減を図るため	インフルエンザ予防接種助成	1	令和3年度 補正予算(第9号)	23,033,830	○	R3.10	R4.2	①生後6か月から中学3年生まで、②妊婦、③基礎疾患のある者を対象にインフルエンザ任意予防接種の自己負担額のうち上限2,000円を補助した。 ①:11,299件 ②:172件 ③:56件	インフルエンザ流行の抑制、新型コロナウイルス感染症との同時流行による医療体制ひっ迫の抑制に寄与した。	
233	こども未来課	会計年度任用職員	子育て世帯臨時特別給付金の事務実施のため	会計年度任用職員の採用(子育て世帯臨時特別給付金)	1	令和3年度 補正予算(第10号)	1,177,217		R3.12				○
234	こども未来課	子育て世帯臨時特別給付金給付	子育て世帯臨時特別給付金の事務実施のため	子育て世帯臨時特別給付金事務費	1	令和3年度 補正予算(第10号)	21,970,597		R3.12				○
235	こども未来課	子育て世帯臨時特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため	子育て世帯臨時特別給付金事業費	1	令和3年度 補正予算(第10号)	904,900,000		R3.12				○
236	保育課	地域型保育事業所運営費等補助金(新型コロナウイルス対策)	延長保育を実施する地域型保育施設に対する新型コロナウイルス感染防止対策のため	コロナ感染予防備品の購入	2	令和3年度 補正予算(第11号)	150,000		R3.12	R4.3	コロナ感染予防備品の購入	マスクや消毒液の購入で例年以上に費用がかさむ中、地域型保育施設の負担軽減支援となり、感染リスクの低減及び延長保育事業の継続実施に寄与した。	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
237	保育課	民間保育所運営費等補助金 (新型コロナウイルス対策)	延長保育を実施する民間保育園に対する新型コロナウイルス感染防止対策のため	コロナ感染予防備品の購入	2	令和3年度 補正予算(第11号)	1,355,083		R3.12	R4.3	コロナ感染予防備品の購入	マスクや消毒液の購入で例年以上に費用がかさむ中、民間保育園の負担軽減支援となり、感染リスクの低減及び延長保育事業の継続実施に寄与した。	
238	生活安全課	会計年度任用職員	住民税非課税世帯等臨時特別給付金の事務実施のため	会計年度任用職員の採用 (住民税非課税世帯等臨時特別給付金)	1	令和3年度 補正予算(第12号)	867,689						○
239	生活安全課	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付	住民税非課税世帯等臨時特別給付金の事務実施のため	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事務費	1	令和3年度 補正予算(第12号)	20,555,476						○
240	生活安全課	住民税非課税世帯等臨時特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしを支援するため	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費	1	令和3年度 補正予算(第12号)	1,073,000,000						○
241	こども未来課	子育て世帯臨時特別給付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため	子育て世帯臨時特別給付金事業費	1	令和3年度 補正予算(第13号)	904,900,000		R3.12				○
242	情報政策課	地域情報システム運用	Web会議の実施等による職員間の接触機会の削減及びデジタル社会におけるICT活用を推進するため	公共施設におけるWi-Fi環境の整備やタブレット端末を購入するもの	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
243	行政課	文書管理	ファイリングシステム導入により、電子決裁を推進し、職員同士の接触機会削減を図るため	ファイリングシステム導入	4	令和3年度 補正予算(第14号)	5,087,592		R4.1				○
244	文化課	文化センター施設管理	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける文化ホールや美術館でイベントを催す利用者を支援するため	オンラインでのイベント配信が可能な通信環境を整備するもの 文化ホール・美術館Wi-Fi環境整備	4	令和3年度 補正予算(第14号)	825,000		R4.2	R4.3	文化ホール・美術館オンライン配信環境整備	会議室でインターネットを使えるようになり、オンラインでの会議などができるようになったため、文化ホールや美術館でイベントを催す利用者が、イベント等の中止をすることなく活動できることに寄与した。	
245	シティプロモーション課	広報	新型コロナウイルス感染防止を啓発し、注意喚起及び感染予防対策徹底の周知を行うため	新型コロナウイルス感染予防対策啓発物品作成	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
246	市民課	個人番号カード活用	窓口における接触機会を減らして感染リスクを低減するため	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向け、窓口を介さず簡単に各種証明書を手入できるよう、庁内に多機能端末を設置するもの 各種証明書発行キオスク端末設置	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
247	社会福祉課	障害者施設従事者抗原検査費補助金	感染リスクの高い障害者が利用する市内障害者児施設等に勤務する職員の感染不安を解消するため	障害者が利用する市内施設等に勤務する職員及び家族の検査(抗原定量検査・抗原定性検査)費用を、所属施設が支払った場合の費用の一部を助成するもの 職員及び家族に対する抗原検査費用の一部助成	2	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
248	高齢者福祉課	高齢者施設事業所従事者抗原検査等費用補助金	感染リスクの高い高齢者が利用する市内高齢者施設等に勤務する職員等の感染不安を解消するため	高齢者が利用する市内施設等に勤務する職員及び家族の検査(抗原検査・PCR検査)費用を、所属施設が支払った場合の費用の一部を助成するもの 職員及び家族に対する抗原検査費用の一部助成	2	令和3年度 補正予算(第14号)	187,970		R4.2				○
249	保育課	民間保育所運営費補助金	一定の距離を保ち、感染症予防に配慮しながら保育を実施するため	午睡センサー購入補助	2	令和3年度 補正予算(第14号)	1,073,000		R4.1	R4.3	0歳児の午睡チェックのためのセンサー購入 1園(10個)	乳児と一定の距離を保ったまま午睡チェックが可能となり、乳児等の感染リスクを低減し、安全な保育ができた。	
250	保育課	保育所管理運営	公立保育所における新型コロナウイルス感染症対策のため	コロナ禍において稼働率の高まっている空気清浄機のメンテナンス及び購入	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
251	産業政策課	会計年度任用職員	新型コロナウイルス感染症対策事業に係る各種事務を実施するため	会計年度任用職員の採用(地域産業振興、コロナ克服補助)	2	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
252	産業政策課	地域産業振興	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者の経営相談に対応するとともに、国や県等の支援制度活用を促進するため	瀬戸商工会議所に相談窓口を設置するもの 商工会議所相談業務負担金	2	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
253	産業政策課	事業者支援	新型コロナウイルス感染症対策事業に係る各種事務を実施するため	新型コロナウイルス感染症対策事業に係る各種事務に係る郵送料や会計年度任用職員の旅費等を支出するもの 地域産業振興、コロナ克服補助事務費等	2	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
254	産業政策課	コロナ克服事業者応援補助金	コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者を支援し、国の支援制度(事業再構築補助金、ものづくり補助金、持続化補助金、IT導入補助金、事業継承・引継ぎ補助金)の利用促進を図るため	市独自に上乗せ分を補助するもの 国支援制度の上乗せ補助	2	令和3年度 補正予算(第14号)	-					○	
255	産業政策課	コロナ克服販路拡大支援補助金	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者の販路拡大を支援するため	展示会等への出展費用及びEC導入に係る費用の一部を補助するもの 展示会等出展費用・EC導入補助	2	令和3年度 補正予算(第14号)	-					○	
256	産業政策課	道の駅管理運営	道の駅における感染防止対策のため	除菌機能を備えた空調の整備や設備の抗菌化、レイアウト変更を行うもの 空調整備、設備抗菌化、レイアウト変更	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-					○	
257	ものづくり商業振興課	瀬戸焼振興	瀬戸焼関連事業者の関東圏における商談会等への出展をしやすい環境を整え、促進することで、営業力の強化を図るため	瀬戸焼マッチング商談会等	2	令和3年度 補正予算(第14号)	-					○	
258	ものづくり商業振興課	ツクリテ支援	ツクリテの販路開拓を支援するため	事業活動のPRやビジネスマッチングの機会を創出するイベントを開催するもの ツクリテ販路開拓イベント等	2	令和3年度 補正予算(第14号)	-					○	
259	ものづくり商業振興課	伴走支援型特別保証制度利用促進奨励金	中小企業者の資金繰りの円滑化を図るとともに、金融機関が中小企業者に対して継続的な伴走型での支援を実施する「伴走支援型特別保証制度」の活用を促進し、地域の金融機関が積極的に市内事業者の事業に関与していく契機とすることで、中小企業者の経営の立て直しや生産性等の向上を図るため	伴走支援型特別保証制度利用促進奨励金	2	令和3年度 補正予算(第14号)	-					○	

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
260	ものづくり商業振興課	ノベルティ・こども創造館管理運営	飛沫や接触による入館者への新型コロナウイルス感染リスクを低減するため	説明用モニター等購入	4	令和3年度 補正予算(第14号)	747,360		R4.1	R4.3	団体対応用飛沫防止機器の導入 ポータブルアンプ、ワイヤレスマイク 311,300円 説明用モニター 242,000円 録画・編集・再生機器 194,060円	団体受入時に、多人数に対し口頭での説明が必要だった場面でマイクを使用し、モニター等の活用により動画を見せることで、入館者への飛沫拡散を防止することができ、感染リスクの低減に寄与した。	
261	まるっとミュージアム課	まるっとミュージアム推進	マイクロリズムを推進し、本市への誘客を図るため。また、新型コロナウイルスにより観光ボランティアガイドが活動休止中でも回遊を楽しむことができるようにするため	観光タクシー料金等助成、AR音声観光ガイドシステム導入	2	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
262	まるっとミュージアム課	観光施設管理	窯垣の小径資料館における感染防止対策のため	窯垣の小径トイレ洋式化、手洗い自動水栓化	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
263	建設課	公園施設整備	市管理のトイレにおける新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため	公園トイレの洋便器化及び小便器自動水洗化を行うもの	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
264	建設課	公共空間点検・清掃	新型コロナウイルスの影響による失業者等の雇用創出のため	公園等の草刈り、植栽帯や樹木の刈込及び剪定、清掃等の作業を行うもの	1	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
265	消防課	消防庁舎施設管理	消防庁舎における感染防止対策のため	窓などの開口部がない仮眠室において、空調設備を整備するもの 消防庁舎仮眠室空調設備設置	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-		R4.2				○
266	消防課	消防装備整備	搬送する市民及び救急隊員への二次感染を予防するため	感染症対応の機能を有した高規格救急自動車に更新配備するもの 救急車購入	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-		R4.1				○
267	学校教育課	会計年度任用職員	分散学習における教科指導や、感染拡大に伴う休校等で学習内容の定着が不十分な児童生徒に対する学習支援などを行うため	会計年度任用職員の採用(学習指導員)	3	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○

No.	担当課	事業内容			区分 1:生活支援 2:事業支援 3:教育支援 4:感染防止	予算措置	事業費(円)	臨時交付金 対象	事業期間		主な実施結果	事業の効果	翌年度への 繰越事業
		事業名	目的	内容					始期	終期			
268	学校教育課	適応指導推進	児童生徒にかかる心的な負担を軽減するため	スクールカウンセラーの配置	3	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
269	学校教育課	学校支援	分散学習における教科指導や、感染拡大に伴う休校等で学習内容の定着が不十分な児童生徒に対する学習支援などを行うため	学習指導員交通費	3	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
270	教育政策課	小学校施設管理	児童の感染リスクを減らすため	気化冷風機付き大型ファン購入	3	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
271	教育政策課	中学校施設管理	生徒の感染リスクを減らすため	気化冷風機付き大型ファン購入	3	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
272	図書館	図書館施設管理	新型コロナ感染症拡大防止対策として屋外閲覧場所を整備、充実させるため	テラス修繕工事等	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
273	スポーツ課	体育施設整備	市体育館における感染防止対策のため	排煙設備取替工事	4	令和3年度 補正予算(第14号)	-						○
274	学校教育課	配膳室整備	新型コロナウイルス感染症対策として、配膳室の整備を行うため	空調整備、空気清浄機購入	3	令和3年度 補正予算(第14号)	5,385,600		R4.1	R4.3	感染症防止の換気対策として、配膳室7校の空調整備を行った。	配膳室の感染症の拡大を防止し、児童生徒に対する安心安全な給食の提供を継続することに寄与した。	
275	学校教育課	単独校給食室施設管理	新型コロナウイルス感染症対策として、調理室の整備を行うため	手洗器の自動水栓化、温水化	3	令和3年度 補正予算(第14号)	7,118,870		R4.1	R4.3	調理場手洗器自動水栓、温水化工事を行った。 下処理室6か所、配膳室11か所、トイレ6か所、合計23か所	給食室の感染症の拡大を防止し、児童生徒に対する安心安全な給食の提供を継続することに寄与した。	
276	都市計画課	地域公共交通会議負担金	新型コロナウイルス感染症影響下における児童・生徒の通学利用バスにおける3密回避のため	新型コロナウイルス感染症の影響下における児童・生徒が活用するバスについて3密回避のため増便	4	令和3年度 補正予算(第15号)	8,309,000		R3.4	R4.3	新型コロナウイルス感染症影響下での児童・生徒の通学利用バスにおける3密回避のための増便を行ったもの。 通学増便 8,309,000円	本事業により車内密度の高い通学利用便での3密回避により安心安全な利用環境を提供でき、感染防止につながった。	